

平成28年度
第3回市政モニターアンケート

生涯学習に関する市民意識調査について

北九州市市民文化スポーツ局広聴課

目 次

I 調査の概要	1
II 市政モニターの構成	1
III 調査結果	2
【生涯学習全般について】	
(1) 「生涯学習」という言葉についての認知度	2
(2) 過去一年間の学習活動の経験	3
(3) 学習活動を行った理由	4
(4) 学習活動の内容	5
(5) 学習活動の場所・施設	6
(6) 学習活動の方法	8
(7) 学習活動の活動日・時間帯	9
(8) 学習活動にかける1ヶ月当たりの費用	10
(9) 学習活動に関する情報の入手先	11
(10) 学習活動についての満足度	12
(11) 学習活動に対する不満の理由	13
(12) 学習成果を活かした地域活動や社会貢献への意欲	14
(13) 学習成果を活かしている(活かしたい)分野	15
(14) 学習活動をしていない理由	17
(15) 学習活動を始めやすいと思う施設、指導者、学習内容	18
(16) 生涯学習に関する情報量についての満足度	19
(17) 欲しいと思う生涯学習に関する情報	20
(18) 生涯学習に関する市からの情報提供について望むこと	21
(19) 学習活動を通して身につけた知識等の社会的評価について	22
(20) 身につけた知識等を社会的に評価する方法	23
(21) 各機関をつなぐネットワークの仕組みについて	24
(22) 各機関をつなぐネットワークの仕組みで今後必要なこと	25
(23) 生涯学習活動を充実させるための市民センターの役割	26
【シビックプライドについて】	
(24) 身近な地域への愛着度	28
(25) 愛着を感じるどころ	29
(26) シビックプライド醸成のために今後必要なこと	30
IV 全体考察	31

I 調査の概要

調査対象者	市政モニター 149人		
回答者数	131人 (回収率 87.9%)		
調査実施日	平成28年 7月22日～平成28年 8月10日		
実施方法	調査票による郵送及びインターネット調査		
調査実施課	市民文化スポーツ局広聴課	TEL 582-2527	
調査依頼課	市民文化スポーツ局生涯学習課	TEL 582-2385	

II 市政モニターの構成

平成28年度市政モニターの構成

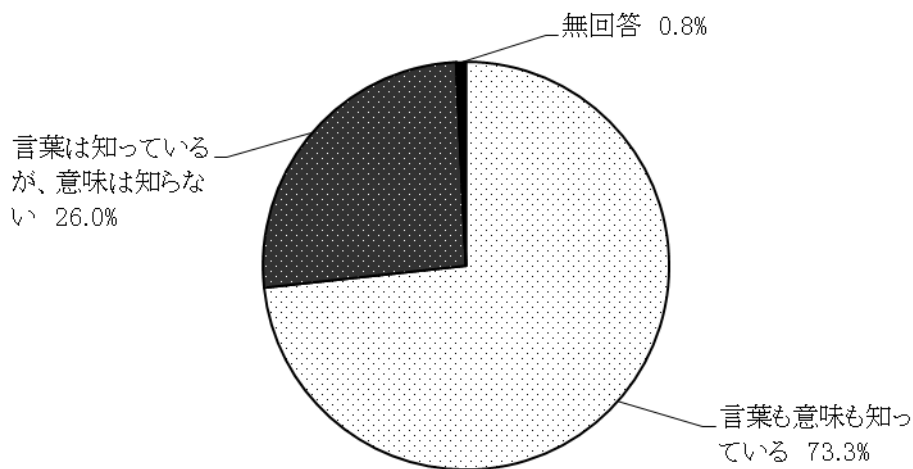
(単位:人)

区分	合計	男性	女性	区分	合計	男性	女性
全体	149 (100.0%)	47 (31.5%)	102 (68.5%)	区 別			
				門司区	16 (10.7%)	5 (3.4%)	11 (7.4%)
20歳代	17 (11.4%)	2 (1.3%)	15 (10.1%)	小倉北区	26 (17.4%)	6 (4.0%)	20 (13.4%)
30歳代	23 (15.4%)	6 (4.0%)	17 (11.4%)	小倉南区	31 (20.8%)	11 (7.4%)	20 (13.4%)
40歳代	28 (18.8%)	5 (3.4%)	23 (15.4%)	若松区	16 (10.7%)	12 (8.1%)	4 (2.7%)
50歳代	20 (13.4%)	7 (4.7%)	13 (8.7%)	八幡東区	12 (8.1%)	2 (1.3%)	10 (6.7%)
60歳代	33 (22.1%)	12 (8.1%)	21 (14.1%)	八幡西区	39 (26.2%)	6 (4.0%)	33 (22.1%)
70歳以上	28 (18.8%)	15 (10.1%)	13 (8.7%)	戸畑区	9 (6.0%)	5 (3.4%)	4 (2.7%)

※ 数値の単位未満は四捨五入を原則としましたので、総数と内容の合計は一致しない場合があります。

Ⅲ 調査結果

問1 あなたは、「生涯学習」という言葉を知っていますか。



		回答者数	言葉も意味も知っている	言葉は知っているが、意味は知らない	知らない	無回答
全体		131人	73.3%	26.0%	0.0%	0.8%
性別	男性	41人	80.5%	19.5%	0.0%	0.0%
	女性	90人	70.0%	28.9%	0.0%	1.1%
年齢別	20歳代	14人	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%
	30歳代	21人	76.2%	23.8%	0.0%	0.0%
	40歳代	24人	58.3%	41.7%	0.0%	0.0%
	50歳代	19人	73.7%	26.3%	0.0%	0.0%
	60歳代	28人	78.6%	17.9%	0.0%	3.6%
	70歳以上	25人	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%
区別	門司区	15人	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%
	小倉北区	24人	70.8%	25.0%	0.0%	4.2%
	小倉南区	29人	82.8%	17.2%	0.0%	0.0%
	若松区	13人	61.5%	38.5%	0.0%	0.0%
	八幡東区	12人	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
	八幡西区	29人	65.5%	34.5%	0.0%	0.0%
	戸畑区	9人	88.9%	11.1%	0.0%	0.0%

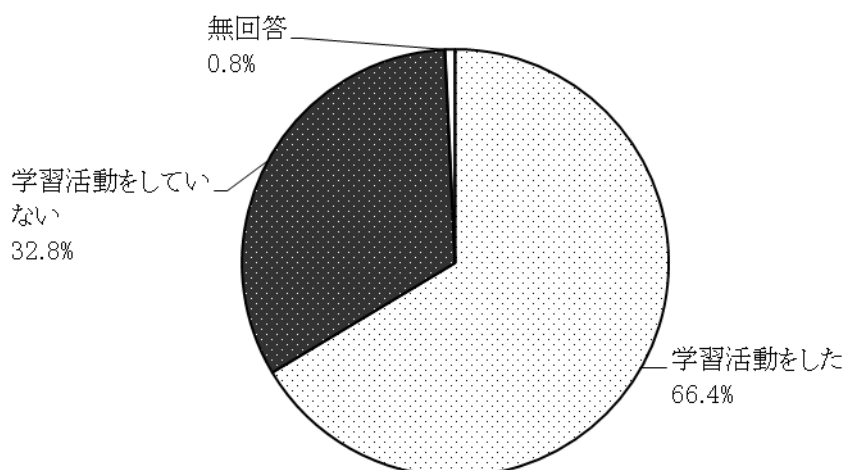
※太字は各属性のトップ

全体として、「言葉も意味も知っている」と答えた割合が7割を超えている。平成27年度(78.4%)と比べると若干下がっているが、「言葉は知っているが、意味は知らない」との合計が99.3%と、平成27年度(97.8%)を若干上回っている。

年齢別では、40歳代の「言葉も意味も知っている」と答えた割合が他の年代に比べ13ポイント以上低かった。

区別では、門司区、小倉南区、戸畑区が「言葉も意味も知っている」と答えた割合が8割を超えている。

問2 過去1年間に学習活動（知識や技術を身につけたり、趣味やスポーツ・レクリエーション活動など）をしましたか。



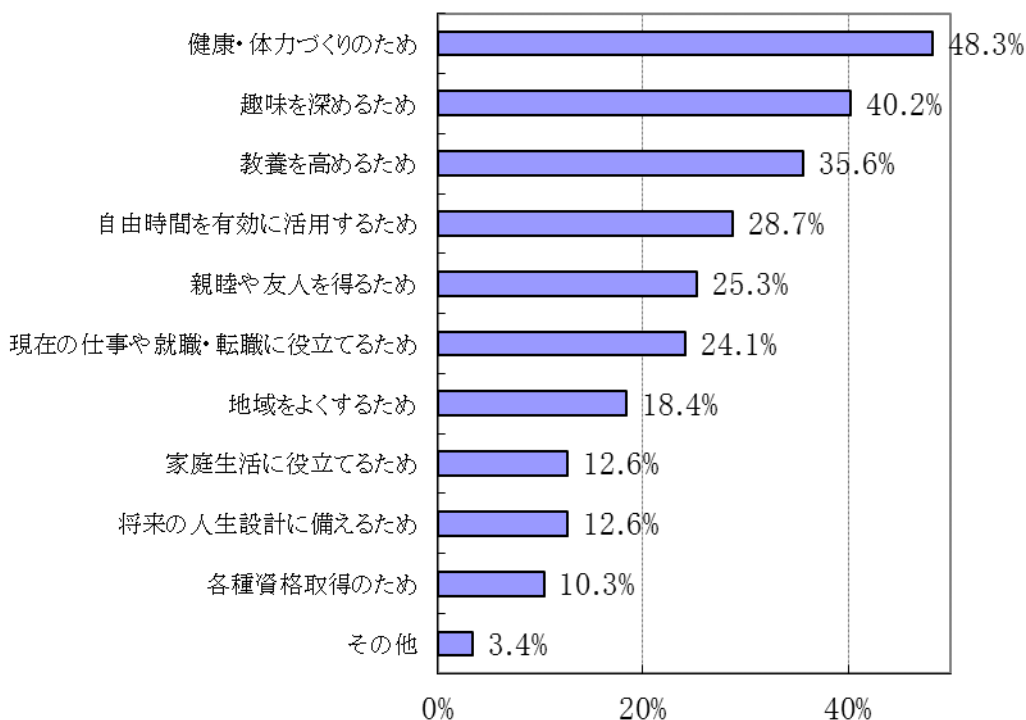
		回答者数	学習活動をした	学習活動をしていない	無回答
全体		131人	66.4%	32.8%	0.8%
性別	男性	41人	65.9%	34.1%	0.0%
	女性	90人	66.7%	32.2%	1.1%
年齢別	20歳代	14人	42.9%	57.1%	0.0%
	30歳代	21人	52.4%	47.6%	0.0%
	40歳代	24人	62.5%	37.5%	0.0%
	50歳代	19人	68.4%	31.6%	0.0%
	60歳代	28人	78.6%	17.9%	3.6%
	70歳以上	25人	80.0%	20.0%	0.0%
区別	門司区	15人	66.7%	33.3%	0.0%
	小倉北区	24人	54.2%	41.7%	4.2%
	小倉南区	29人	75.9%	24.1%	0.0%
	若松区	13人	84.6%	15.4%	0.0%
	八幡東区	12人	33.3%	66.7%	0.0%
	八幡西区	29人	79.3%	20.7%	0.0%
	戸畑区	9人	44.4%	55.6%	0.0%

※太字は各属性のトップ

全体として、「学習活動をした」割合は66.4%で、平成27年度(68.3%)を若干下回った。年齢別では、「学習活動をした」割合は、年齢に比例して高くなり、70歳以上が最も高く80.0%であった。20歳代の割合は平成27年度(62.5%)に比べ下回った。区別では、若松区で8割以上が「学習活動をした」と回答している一方、八幡東区では「学習活動をした」割合は3割にとどまっている。

【問2で「1 学習活動をした」と答えられた方にお尋ねします。】

問3-1 学習活動を行った理由は何ですか。選択肢から主なものを3つまで選んでください。



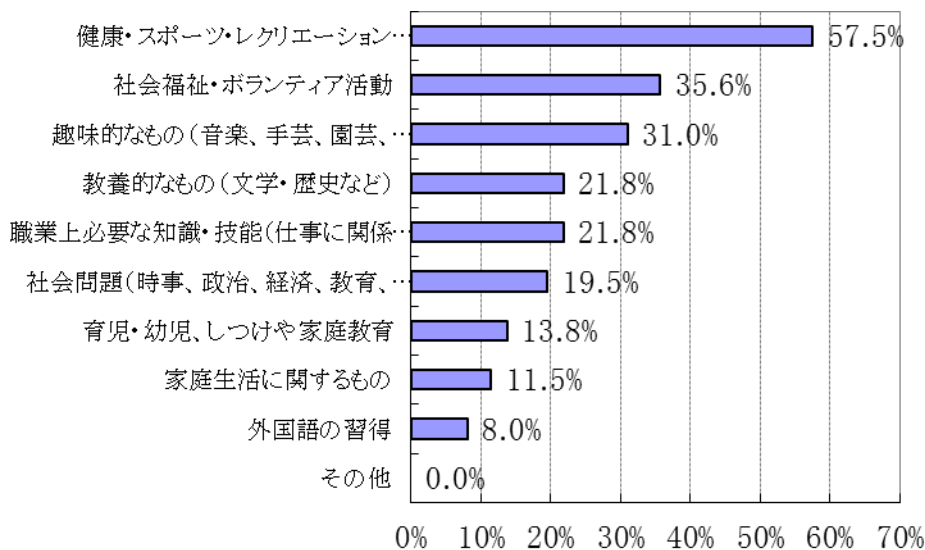
	回答者数	趣味を深めるため	教養を高めるため	現在の仕事や就職・転職に役立てるため	家庭生活に役立てるため	地域をよくするため	親睦や友人を得るため	健康・体力づくりのため	自由時間を有効に活用するため	将来の人生設計に備えるため	各種資格取得のため	その他
全体	87人	40.2%	35.6%	24.1%	12.6%	18.4%	25.3%	48.3%	28.7%	12.6%	10.3%	3.4%
性別	男性	27人	25.9%	48.1%	29.6%	11.1%	22.2%	37.0%	25.9%	18.5%	18.5%	3.7%
	女性	60人	46.7%	30.0%	21.7%	13.3%	16.7%	53.3%	30.0%	10.0%	6.7%	3.3%
年齢別	20歳代	6人	16.7%	0.0%	50.0%	16.7%	16.7%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	11人	27.3%	27.3%	54.5%	18.2%	9.1%	9.1%	36.4%	27.3%	9.1%	45.5%
	40歳代	15人	66.7%	33.3%	20.0%	20.0%	6.7%	33.3%	40.0%	13.3%	20.0%	0.0%
	50歳代	13人	38.5%	61.5%	46.2%	0.0%	7.7%	0.0%	15.4%	30.8%	7.7%	23.1%
	60歳代	22人	50.0%	40.9%	9.1%	18.2%	27.3%	31.8%	54.5%	50.0%	9.1%	0.0%
	70歳以上	20人	25.0%	30.0%	5.0%	5.0%	30.0%	40.0%	75.0%	25.0%	5.0%	5.0%
区別	門司区	10人	50.0%	40.0%	60.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	50.0%	10.0%	20.0%
	小倉北区	13人	38.5%	30.8%	38.5%	15.4%	23.1%	15.4%	38.5%	15.4%	23.1%	23.1%
	小倉南区	22人	27.3%	36.4%	18.2%	18.2%	31.8%	31.8%	54.5%	22.7%	13.6%	0.0%
	若松区	11人	45.5%	36.4%	9.1%	18.2%	18.2%	27.3%	63.6%	9.1%	9.1%	9.1%
	八幡東区	4人	75.0%	50.0%	0.0%	0.0%	75.0%	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%	25.0%
	八幡西区	23人	39.1%	26.1%	13.0%	4.3%	4.3%	30.4%	73.9%	43.5%	8.7%	4.3%
	戸畑区	4人	50.0%	75.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	25.0%

※太字は各属性のトップ

全体として、「健康・体力づくりのため」が48.3%で最も多かった。
性別では、女性は「健康体力づくりのため」が53.3%で最も多いが、男性は「教養を高める」が48.1%で最も多かった。

【問2で「1 学習活動をした」と答えられた方にお尋ねします。】

問3-2 学習活動はどのような内容のものです。選択肢から主なものを3つまで選んでください。



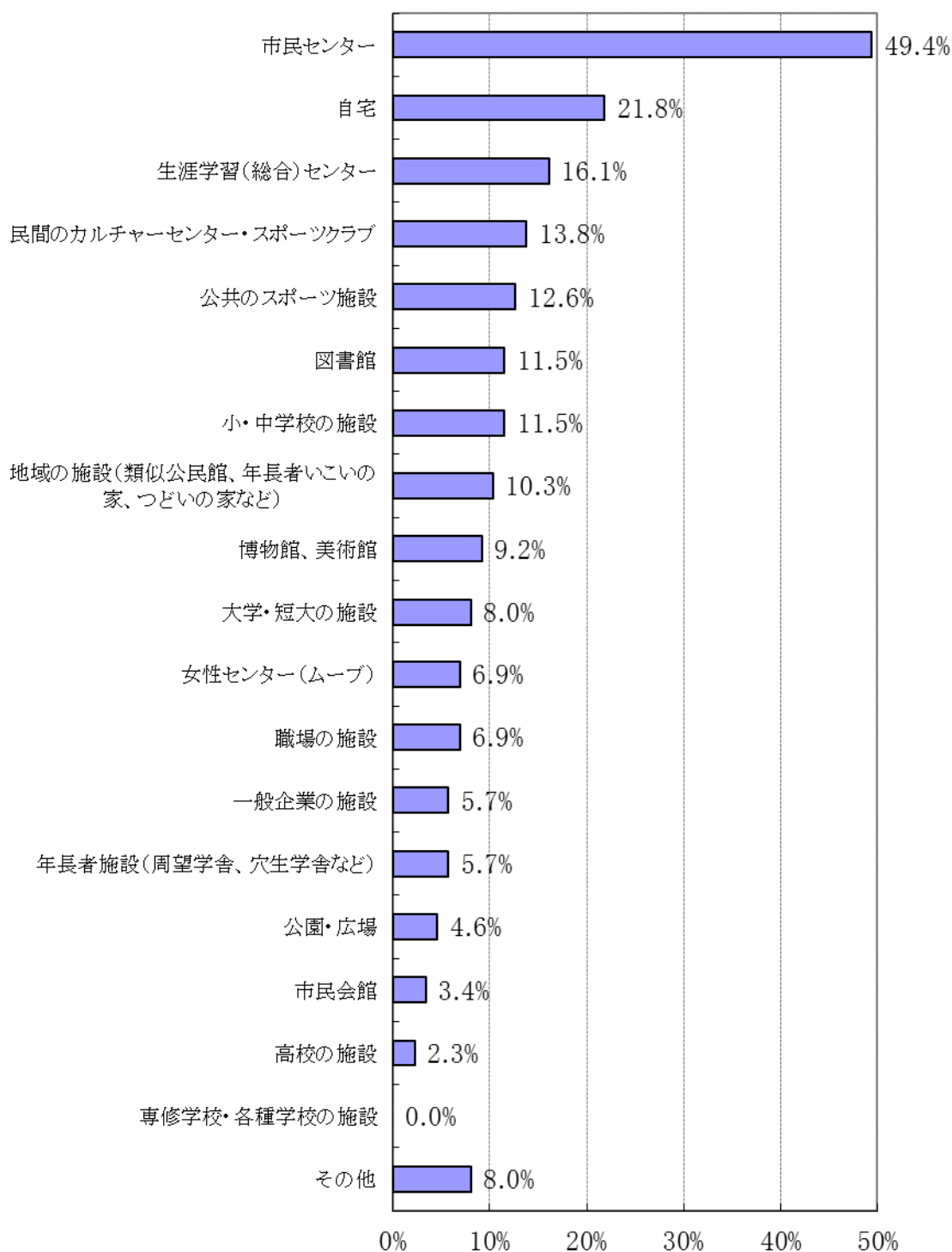
		回答者数	趣味的なもの(音楽、手芸、園芸、民謡、囲碁など)	教養的なもの(文学・歴史など)	社会問題(時事、政治、経済、教育、環境、福祉など)	健康・スポーツ・レクリエーション(体操、球技、水泳、ハイキングなど)	家庭生活に関するもの	育児・幼児、しつけや家庭教育	職業上必要な知識・技能(仕事に関する知識の習得、機械、IT関連など)	外国語の習得	社会福祉・ボランティア活動	その他
全体		87人	31.0%	21.8%	19.5%	57.5%	11.5%	13.8%	21.8%	8.0%	35.6%	0.0%
性別	男性	27人	18.5%	37.0%	33.3%	48.1%	11.1%	14.8%	33.3%	3.7%	25.9%	0.0%
	女性	60人	36.7%	15.0%	13.3%	61.7%	11.7%	13.3%	16.7%	10.0%	40.0%	0.0%
年齢別	20歳代	6人	16.7%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%	33.3%	33.3%	16.7%	33.3%	0.0%
	30歳代	11人	27.3%	0.0%	18.2%	27.3%	9.1%	36.4%	45.5%	9.1%	18.2%	0.0%
	40歳代	15人	26.7%	26.7%	6.7%	60.0%	13.3%	20.0%	20.0%	13.3%	13.3%	0.0%
	50歳代	13人	30.8%	30.8%	7.7%	30.8%	15.4%	7.7%	46.2%	7.7%	30.8%	0.0%
	60歳代	22人	45.5%	27.3%	31.8%	72.7%	13.6%	0.0%	4.5%	9.1%	40.9%	0.0%
	70歳以上	20人	25.0%	25.0%	30.0%	70.0%	10.0%	10.0%	10.0%	0.0%	60.0%	0.0%
区別	門司区	10人	30.0%	0.0%	20.0%	30.0%	10.0%	20.0%	60.0%	20.0%	20.0%	0.0%
	小倉北区	13人	30.8%	23.1%	30.8%	46.2%	15.4%	15.4%	38.5%	7.7%	30.8%	0.0%
	小倉南区	22人	27.3%	31.8%	13.6%	59.1%	22.7%	22.7%	9.1%	18.2%	22.7%	0.0%
	若松区	11人	18.2%	18.2%	27.3%	72.7%	9.1%	0.0%	27.3%	0.0%	45.5%	0.0%
	八幡東区	4人	75.0%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	75.0%	0.0%
	八幡西区	23人	30.4%	17.4%	17.4%	78.3%	4.3%	13.0%	4.3%	0.0%	47.8%	0.0%
	戸畑区	4人	50.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	25.0%	0.0%

※太字は各属性のトップ

全体では、「健康・スポーツ・レクリエーション」(57.5%)が最も多く、次いで、「社会的福祉・ボランティア活動」(35.6%)、「趣味的なもの(音楽、手芸、園芸、民謡、囲碁など)」(31.0%)が多かった。
性別では、「育児・幼児、しつけや家庭教育」に関して、平成27年度と比べ、女性は割合が減っているが(17.0%→12.9%)男性は割合が大幅に増えている(0.0%→14.8%)。
年齢別では、他の年代とは異なり、30歳代と50歳代で「職業上必要な知識・技能」と答えた割合が最も多い。

【問2で「1 学習活動をした」と答えられた方にお尋ねします。】

問3-3 学習活動の場所・施設はどこですか。選択肢から主なものを3つまで選んでください。



全体では、「市民センター」(49.4%)が最も多く、次いで「自宅」(21.8%)、「生涯学習(総合)センター」(16.1%)、「民間のカルチャーセンター・スポーツクラブ」(13.8%)、「公共のスポーツ施設」(12.6%)の順になっている。

平成27年度調査に比べ、「市民センター」(49.4% H27: 35.8%)が抜き出て、2番目に多い「自宅」(21.8% H27: 33.7%)との差が大きく開いた。

問3-3 クロス集計表(主な学習場所)

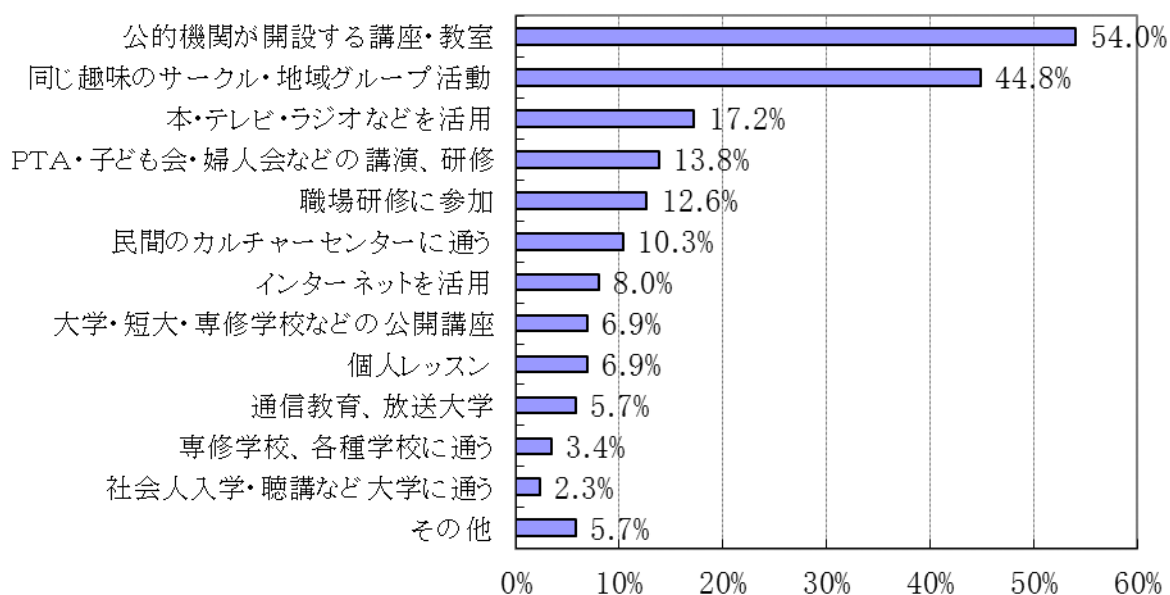
		回答者数	自宅	生涯学習(総合)センター	市民センター	博物館、美術館	図書館	市民会館	女性センター(ムーブ)	年長者施設(周望学舎、穴生学舎など)	公共のスポーツ施設	民間のカルチャーセンター・スポーツクラブ
全体		87人	21.8%	16.1%	49.4%	9.2%	11.5%	3.4%	6.9%	5.7%	12.6%	13.8%
性別	男性	27人	29.6%	22.2%	48.1%	11.1%	7.4%	3.7%	3.7%	7.4%	11.1%	0.0%
	女性	60人	18.3%	13.3%	50.0%	8.3%	13.3%	3.3%	8.3%	5.0%	13.3%	20.0%
年齢別	20歳代	6人	0.0%	16.7%	33.3%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	11人	45.5%	9.1%	45.5%	0.0%	9.1%	0.0%	9.1%	0.0%	9.1%	18.2%
	40歳代	15人	26.7%	20.0%	20.0%	20.0%	26.7%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	26.7%
	50歳代	13人	30.8%	7.7%	46.2%	0.0%	7.7%	7.7%	0.0%	0.0%	7.7%	15.4%
	60歳代	22人	22.7%	22.7%	63.6%	4.5%	13.6%	4.5%	13.6%	4.5%	13.6%	13.6%
	70歳以上	20人	5.0%	15.0%	65.0%	15.0%	5.0%	5.0%	10.0%	20.0%	15.0%	5.0%
区別	門司区	10人	50.0%	20.0%	40.0%	0.0%	10.0%	0.0%	10.0%	0.0%	10.0%	20.0%
	小倉北区	13人	38.5%	7.7%	23.1%	7.7%	23.1%	7.7%	7.7%	7.7%	15.4%	15.4%
	小倉南区	22人	22.7%	22.7%	68.2%	18.2%	9.1%	0.0%	0.0%	4.5%	13.6%	0.0%
	若松区	11人	0.0%	18.2%	36.4%	0.0%	0.0%	18.2%	0.0%	9.1%	9.1%	18.2%
	八幡東区	4人	50.0%	0.0%	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%	100.0%	25.0%	0.0%	25.0%
	八幡西区	23人	0.0%	13.0%	65.2%	4.3%	4.3%	0.0%	0.0%	4.3%	17.4%	17.4%
	戸畑区	4人	50.0%	25.0%	25.0%	25.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%

		職場の施設	一般企業の施設	小・中学校の施設	高校の施設	大学・短大の施設	専修学校・各種学校の施設	地域の施設(類似公民館、年長者のいこいの家、つどいの家など)	公園・広場	その他
全体		6.9%	5.7%	11.5%	2.3%	8.0%	0.0%	10.3%	4.6%	8.0%
性別	男性	3.7%	7.4%	7.4%	3.7%	14.8%	0.0%	14.8%	3.7%	3.7%
	女性	8.3%	5.0%	13.3%	1.7%	5.0%	0.0%	8.3%	5.0%	10.0%
年齢別	20歳代	16.7%	16.7%	33.3%	0.0%	16.7%	0.0%	16.7%	16.7%	0.0%
	30歳代	18.2%	0.0%	27.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.1%
	40歳代	6.7%	6.7%	13.3%	0.0%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	50歳代	7.7%	15.4%	7.7%	7.7%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	15.4%
	60歳代	4.5%	4.5%	4.5%	4.5%	18.2%	0.0%	9.1%	0.0%	13.6%
	70歳以上	0.0%	0.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	30.0%	15.0%	5.0%
区別	門司区	10.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%
	小倉北区	23.1%	15.4%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	7.7%	0.0%	15.4%
	小倉南区	0.0%	4.5%	13.6%	4.5%	9.1%	0.0%	4.5%	4.5%	4.5%
	若松区	0.0%	9.1%	9.1%	0.0%	18.2%	0.0%	27.3%	9.1%	9.1%
	八幡東区	25.0%	0.0%	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%	75.0%	50.0%	25.0%
	八幡西区	0.0%	4.3%	17.4%	0.0%	4.3%	0.0%	4.3%	0.0%	4.3%
	戸畑区	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※太字は各属性のトップ

【問2で「1 学習活動をした」と答えられた方にお尋ねします。】

問3-4 どのような方法ですか。選択肢から主なものを3つまで選んでください。



		回答者数	公的機関が開設する講座・教室	大学・短大・専修学校などの公開講座	社会人入学・聴講など大学に通う	専修学校、各種学校に通う	民間のカルチャーセンターに通う	職場研修に参加	PTA・子ども会・婦人会などの講演、研修	同じ趣味のサークル・地域グループ活動	通信教育、放送大学	本・テレビ・ラジオなどを活用	インターネットを活用	個人レッスン	その他
全体		87人	54.0%	6.9%	2.3%	3.4%	10.3%	12.6%	13.8%	44.8%	5.7%	17.2%	8.0%	6.9%	5.7%
性別	男性	27人	59.3%	18.5%	7.4%	3.7%	0.0%	11.1%	11.1%	37.0%	7.4%	25.9%	18.5%	3.7%	7.4%
	女性	60人	51.7%	1.7%	3.3%	15.0%	13.3%	15.0%	48.3%	5.0%	13.3%	3.3%	8.3%	5.0%	5.0%
年齢別	20歳代	6人	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	33.3%	16.7%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	11人	27.3%	0.0%	0.0%	0.0%	18.2%	18.2%	27.3%	45.5%	0.0%	18.2%	9.1%	0.0%	9.1%
	40歳代	15人	40.0%	6.7%	0.0%	6.7%	26.7%	26.7%	20.0%	26.7%	0.0%	20.0%	0.0%	6.7%	6.7%
	50歳代	13人	53.8%	0.0%	7.7%	7.7%	15.4%	23.1%	7.7%	23.1%	7.7%	23.1%	15.4%	15.4%	0.0%
	60歳代	22人	68.2%	22.7%	4.5%	4.5%	4.5%	4.5%	9.1%	36.4%	9.1%	13.6%	13.6%	13.6%	9.1%
	70歳以上	20人	65.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	15.0%	85.0%	5.0%	5.0%	5.0%	0.0%	5.0%
区別	門司区	10人	30.0%	0.0%	0.0%	10.0%	40.0%	20.0%	20.0%	20.0%	10.0%	30.0%	20.0%	10.0%	0.0%
	小倉北区	13人	30.8%	7.7%	0.0%	0.0%	15.4%	23.1%	0.0%	30.8%	7.7%	30.8%	15.4%	7.7%	15.4%
	小倉南区	22人	77.3%	9.1%	4.5%	9.1%	4.5%	4.5%	13.6%	40.9%	0.0%	13.6%	9.1%	9.1%	9.1%
	若松区	11人	54.5%	9.1%	9.1%	0.0%	0.0%	18.2%	9.1%	72.7%	9.1%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	4人	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%
	八幡西区	23人	47.8%	0.0%	0.0%	0.0%	8.7%	8.7%	26.1%	60.9%	4.3%	8.7%	4.3%	4.3%	0.0%
	戸畑区	4人	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%

※太字は各属性のトップ

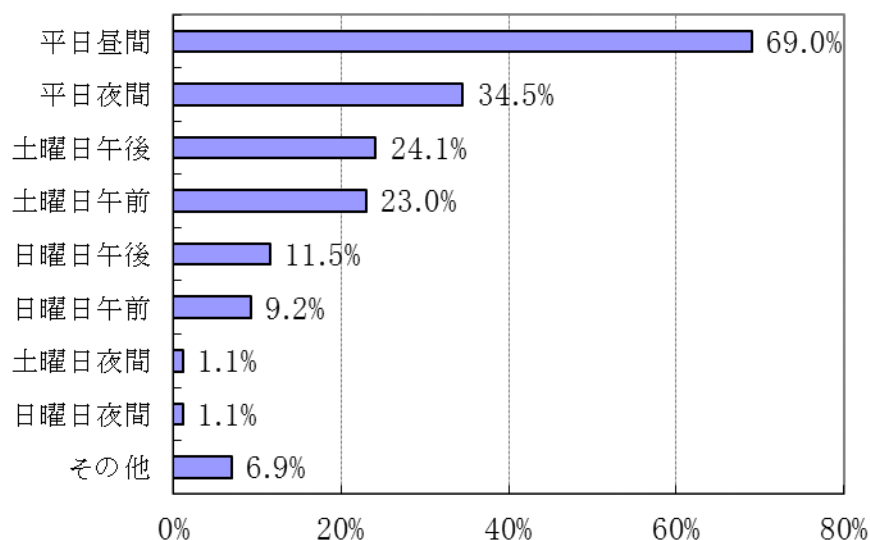
全体では、「公的機関が開設する講座・教室」(54.0%)が最も多く、次いで「同じ趣味のサークル・地域グループ活動」(44.8%)が多い。

性別では、女性は「PTA・子ども会・婦人会などの講演、研修」(48.3%)の割合が、男性(11.1%)に比べて高い。

年齢別では、30歳代、70歳以上は「同じ趣味のサークル・地域グループ活動」の割合が高い。

【問2で「1 学習活動をした」と答えられた方にお尋ねします。】

問3-5 活動日・時間帯についてお尋ねします。選択肢から主なものを3つまで選んでください。



		回答者数	平日昼間	平日夜間	土曜日午前	土曜日午後	土曜日夜間	日曜日午前	日曜日午後	日曜日夜間	その他
全体		87人	69.0%	34.5%	23.0%	24.1%	1.1%	9.2%	11.5%	1.1%	6.9%
性別	男性	27人	59.3%	48.1%	14.8%	22.2%	0.0%	11.1%	11.1%	0.0%	7.4%
	女性	60人	73.3%	28.3%	26.7%	25.0%	1.7%	8.3%	11.7%	1.7%	6.7%
年齢別	20歳代	6人	50.0%	50.0%	16.7%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%
	30歳代	11人	36.4%	63.6%	18.2%	18.2%	9.1%	18.2%	18.2%	0.0%	0.0%
	40歳代	15人	53.3%	40.0%	20.0%	26.7%	0.0%	6.7%	20.0%	0.0%	0.0%
	50歳代	13人	76.9%	46.2%	23.1%	23.1%	0.0%	0.0%	15.4%	0.0%	7.7%
	60歳代	22人	86.4%	13.6%	18.2%	31.8%	0.0%	4.5%	4.5%	4.5%	18.2%
	70歳以上	20人	80.0%	25.0%	35.0%	15.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	5.0%
区別	門司区	10人	40.0%	40.0%	30.0%	10.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	20.0%
	小倉北区	13人	69.2%	30.8%	23.1%	38.5%	7.7%	7.7%	0.0%	7.7%	7.7%
	小倉南区	22人	81.8%	31.8%	9.1%	27.3%	0.0%	4.5%	13.6%	0.0%	0.0%
	若松区	11人	54.5%	72.7%	27.3%	0.0%	0.0%	9.1%	0.0%	0.0%	18.2%
	八幡東区	4人	100.0%	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%
	八幡西区	23人	78.3%	17.4%	26.1%	26.1%	0.0%	13.0%	17.4%	0.0%	0.0%
	戸畑区	4人	25.0%	50.0%	25.0%	50.0%	0.0%	0.0%	75.0%	0.0%	0.0%

※太字は各属性のトップ

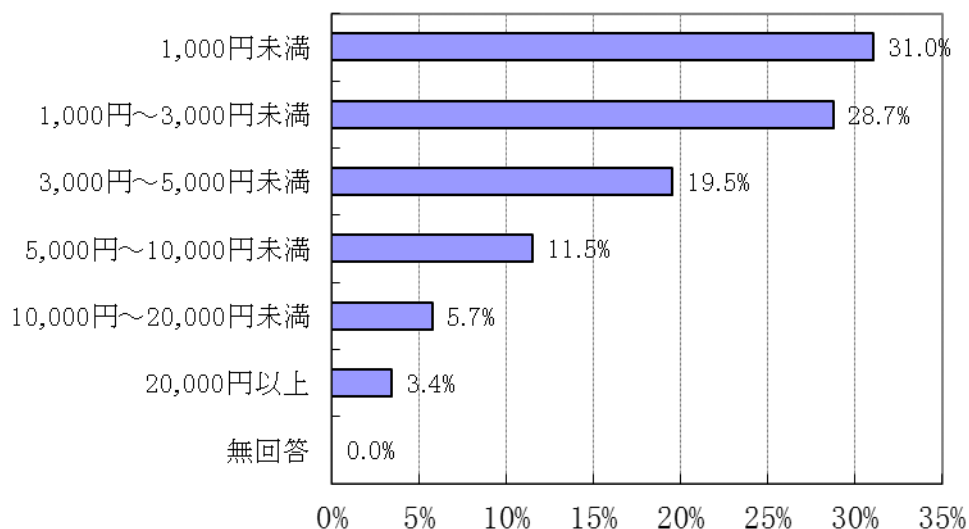
全体では、「平日昼間」(69.0%)の割合が最も多く、次いで「平日夜間」(34.5%)、「土曜日午後」(24.1%)の順になっている。

性別では、男性は「平日昼間」(59.3%)と「平日夜間」(48.1%)の差が小さく、女性は「平日昼間」(73.3%)が突出し、「平日夜間」(28.3%)、「土曜日午前」(26.7%)、「土曜日午後」(25.0%)がほぼ同じとなっている。

年齢別では、20歳代と30歳代が「平日夜間」と答えた割合が半数以上を占めている。

【問2で「1 学習活動をした」と答えられた方にお尋ねします。】

問3-6 活動にかける1ヶ月当たりの費用についてお尋ねします。



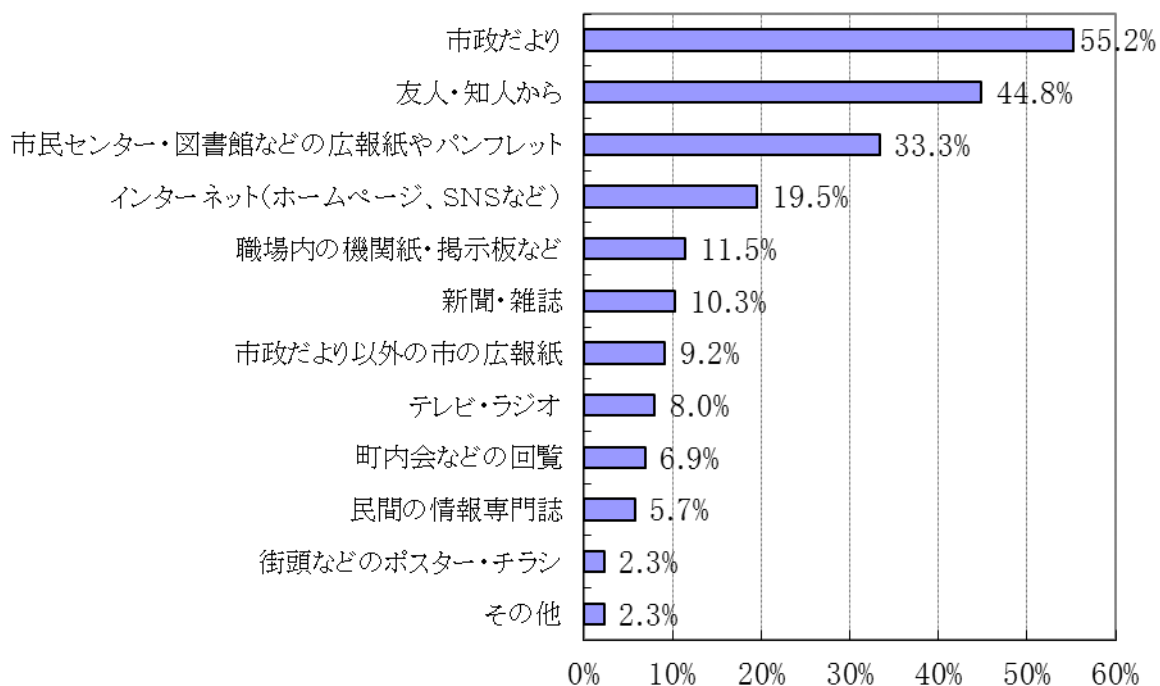
		回答者数	1,000円未満	1,000円～3,000円未満	3,000円～5,000円未満	5,000円～10,000円未満	10,000円～20,000円未満	20,000円以上	無回答
全体		87人	31.0%	28.7%	19.5%	11.5%	5.7%	3.4%	0.0%
性別	男性	27人	37.0%	25.9%	25.9%	3.7%	3.7%	3.7%	0.0%
	女性	60人	28.3%	30.0%	16.7%	15.0%	6.7%	3.3%	0.0%
年齢別	20歳代	6人	66.7%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%
	30歳代	11人	45.5%	27.3%	18.2%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	40歳代	15人	33.3%	26.7%	20.0%	13.3%	6.7%	0.0%	0.0%
	50歳代	13人	38.5%	23.1%	0.0%	7.7%	15.4%	15.4%	0.0%
	60歳代	22人	4.5%	45.5%	22.7%	18.2%	9.1%	0.0%	0.0%
	70歳以上	20人	35.0%	25.0%	30.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%
区別	門司区	10人	20.0%	40.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%
	小倉北区	13人	30.8%	38.5%	0.0%	15.4%	7.7%	7.7%	0.0%
	小倉南区	22人	50.0%	22.7%	22.7%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	若松区	11人	9.1%	45.5%	18.2%	18.2%	0.0%	9.1%	0.0%
	八幡東区	4人	25.0%	0.0%	50.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	23人	30.4%	26.1%	21.7%	13.0%	4.3%	4.3%	0.0%
	戸畑区	4人	25.0%	0.0%	25.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※太字は各属性のトップ

全体では、「1,000円未満」(31.0%)が最も多く、次いで「1,000円～3,000円未満」(28.7%)、「3,000円～5,000円未満」(19.5%)の順となっている。
性別では、女性は「1,000円～3,000円未満」の割合が最も多い(30.0%)。
年齢別では、60歳代は「1,000円～3,000円未満」の割合が最も多い(45.5%)。

【問2で「1 学習活動をした」と答えられた方にお尋ねします。】

問3-7 活動に関する情報は何かから得ましたか。選択肢から主なものを3つまで選んでください。



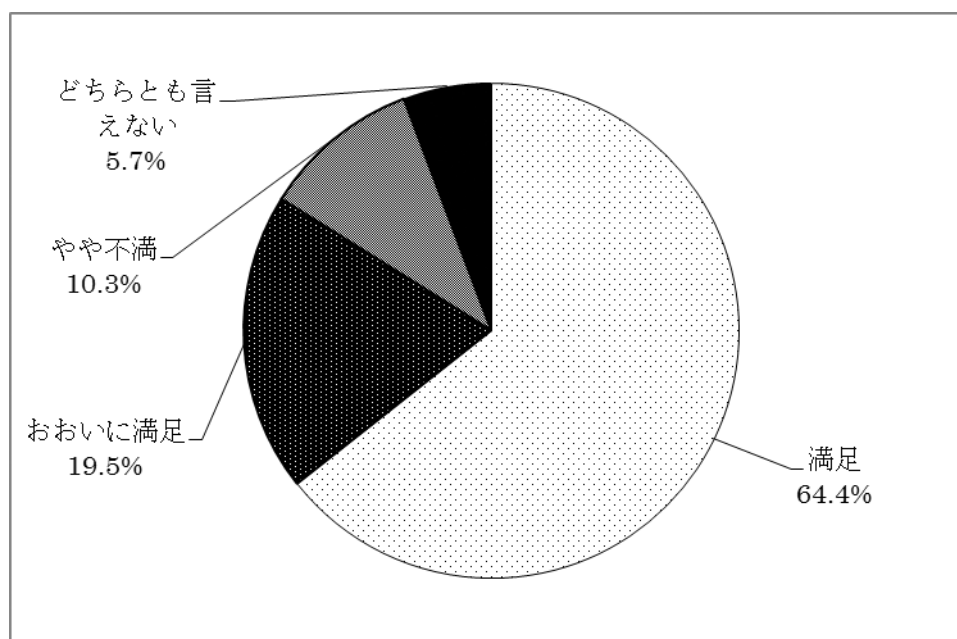
	回答者数	市政だより	市政だより以外の市の広報紙	市民センター・図書館などの広報紙やパンフレット	町内会などの回覧	街頭などのポスター・チラシ	新聞・雑誌	民間の情報専門誌	テレビ・ラジオ	インターネット(ホームページ、SNSなど)	職場内の機関紙・掲示版など	友人・知人から	その他	
全体	87人	55.2%	9.2%	33.3%	6.9%	2.3%	10.3%	5.7%	8.0%	19.5%	11.5%	44.8%	2.3%	
性別	男性	27人	55.6%	11.1%	33.3%	11.1%	0.0%	18.5%	7.4%	11.1%	14.8%	18.5%	0.0%	
	女性	60人	55.0%	8.3%	33.3%	5.0%	3.3%	6.7%	5.0%	6.7%	18.3%	56.7%	3.3%	
年齢別	20歳代	6人	66.7%	16.7%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	50.0%	0.0%	
	30歳代	11人	45.5%	0.0%	9.1%	0.0%	0.0%	9.1%	0.0%	45.5%	18.2%	63.6%	0.0%	
	40歳代	15人	46.7%	0.0%	20.0%	0.0%	6.7%	13.3%	6.7%	6.7%	13.3%	40.0%	13.3%	
	50歳代	13人	38.5%	7.7%	15.4%	0.0%	0.0%	7.7%	15.4%	15.4%	30.8%	38.5%	0.0%	
	60歳代	22人	63.6%	13.6%	50.0%	9.1%	0.0%	18.2%	9.1%	9.1%	22.7%	9.1%	50.0%	0.0%
	70歳以上	20人	65.0%	15.0%	60.0%	20.0%	0.0%	5.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	35.0%	0.0%
区別	門司区	10人	50.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	30.0%	20.0%	20.0%	40.0%	40.0%	0.0%	
	小倉北区	13人	46.2%	15.4%	15.4%	0.0%	0.0%	15.4%	7.7%	15.4%	30.8%	46.2%	0.0%	
	小倉南区	22人	77.3%	9.1%	36.4%	13.6%	4.5%	18.2%	4.5%	0.0%	0.0%	36.4%	4.5%	
	若松区	11人	54.5%	18.2%	36.4%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	9.1%	18.2%	45.5%	0.0%	
	八幡東区	4人	100.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	
	八幡西区	23人	30.4%	4.3%	52.2%	8.7%	4.3%	0.0%	4.3%	4.3%	13.0%	8.7%	60.9%	4.3%
	戸畑区	4人	75.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%

※太字は各属性のトップ

全体では、「市政だより」(55.2%)が最も多く、次いで「友人・知人から」(44.8%)、「市民センター・図書館などの広報紙やパンフレット」(33.3%)の順となっている。
年齢別では、30歳代は「友人・知人から」の割合が最も多い(63.6%)。

【問2で「1 学習活動をした」と答えられた方にお尋ねします。】

問4 活動には満足していますか。



		回答者数	おおいに満足	満足	やや不満	不満	どちらとも言えない	無回答
全体		87人	19.5%	64.4%	10.3%	0.0%	5.7%	0.0%
性別	男性	27人	18.5%	55.6%	18.5%	0.0%	7.4%	0.0%
	女性	60人	20.0%	68.3%	6.7%	0.0%	5.0%	0.0%
年齢別	20歳代	6人	16.7%	83.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	11人	36.4%	27.3%	27.3%	0.0%	9.1%	0.0%
	40歳代	15人	26.7%	66.7%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%
	50歳代	13人	15.4%	53.8%	15.4%	0.0%	15.4%	0.0%
	60歳代	22人	13.6%	81.8%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	70歳以上	20人	10.0%	75.0%	10.0%	0.0%	5.0%	0.0%
区別	門司区	10人	20.0%	60.0%	10.0%	0.0%	10.0%	0.0%
	小倉北区	13人	15.4%	61.5%	23.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	小倉南区	22人	27.3%	54.5%	4.5%	0.0%	13.6%	0.0%
	若松区	11人	9.1%	81.8%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	4人	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	23人	8.7%	82.6%	8.7%	0.0%	0.0%	0.0%
	戸畑区	4人	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%

※太字は各属性のトップ

全体では「おおいに満足」(19.5%)、「満足」(64.4%)の合計が8割を超えている。
年齢別では、30歳代は「おおいに満足」の割合が最も高い(36.4%)。

【問4で学習活動について「3 やや不満」「4 不満」と答えられた方にお尋ねします。】

問4-1 その主な理由・原因は何ですか。

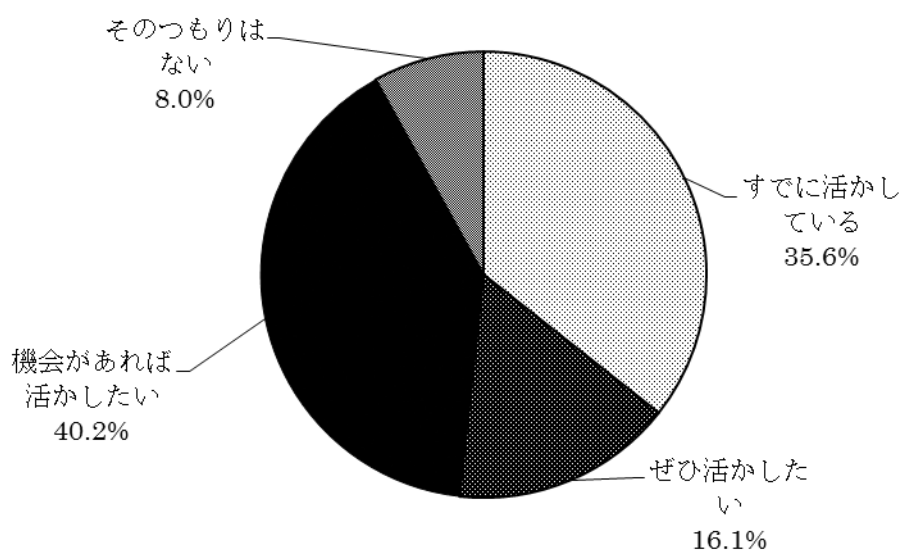
		回答者数	知識・技能が得られない	指導者がよくない	資格が得られない	費用が高い	日程・時間帯が合わない	施設までの交通が不便	その他
全体		9人	22.2%	11.1%	0.0%	11.1%	33.3%	11.1%	11.1%
性別	男性	5人	20.0%	0.0%	0.0%	20.0%	40.0%	0.0%	20.0%
	女性	4人	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%
年齢別	20歳代	0人	-	-	-	-	-	-	-
	30歳代	3人	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%
	40歳代	1人	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	50歳代	2人	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	60歳代	1人	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	70歳以上	2人	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%
区別	門司区	1人	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	小倉北区	3人	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%
	小倉南区	1人	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	若松区	1人	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	2人	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%
	八幡西区	0人	-	-	-	-	-	-	-
	戸畑区	1人	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%

※太字は各属性のトップ

主な理由・原因としては、「日程・時間帯が合わない」(33.3%)「知識・技能が得られない」(22.2%)の割合が高かった。

【問2で「1 学習活動をした」と答えられた方にお尋ねします。】

問5 あなたは、これまでの学習成果を活かして、地域活動やボランティア活動など、社会に貢献していきたいと思いませんか。



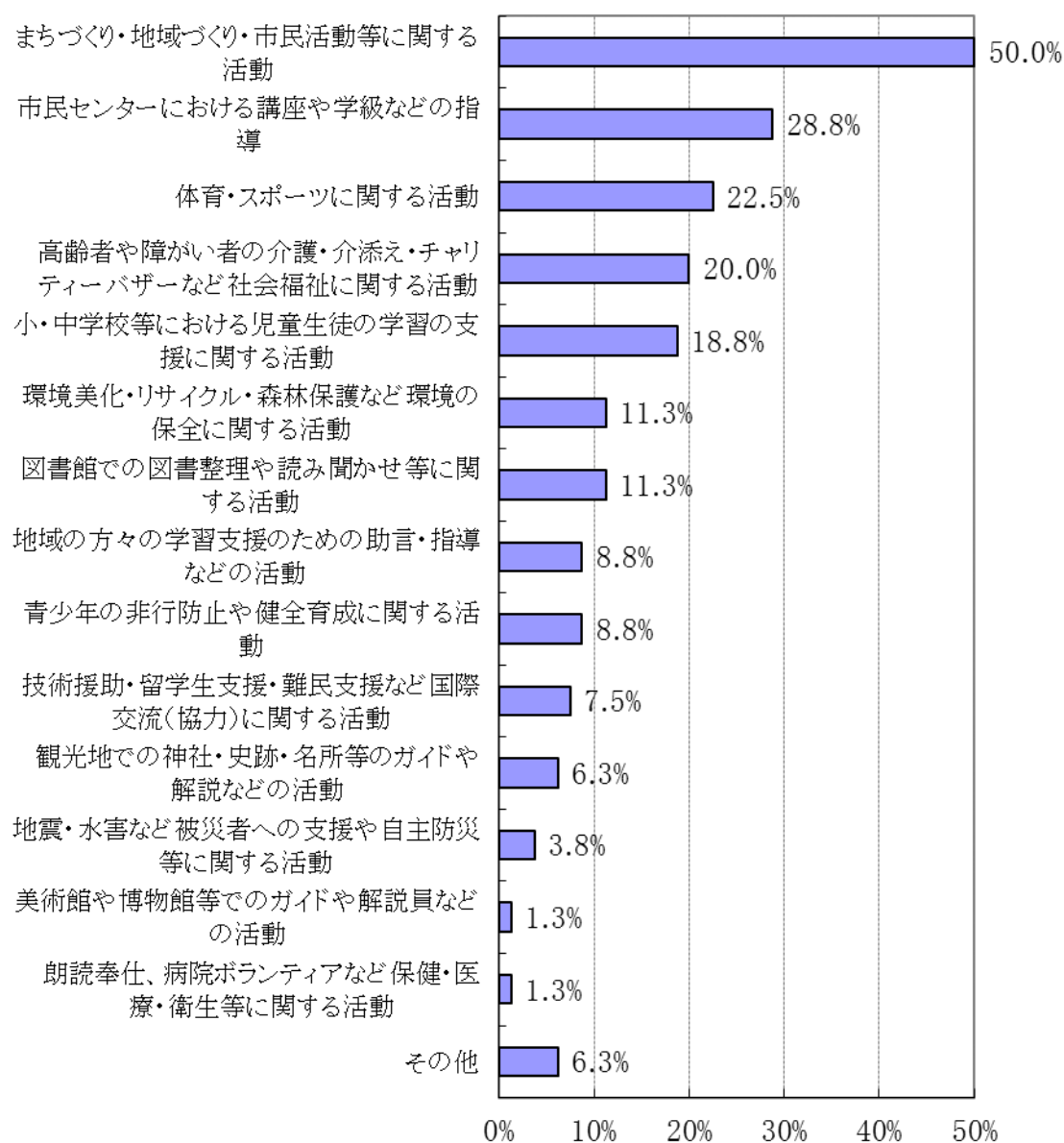
		回答者数	すでに活かしている	ぜひ活かしたい	機会があれば活かしたい	そのつもりはない	無回答
全体		87人	35.6%	16.1%	40.2%	8.0%	0.0%
性別	男性	27人	40.7%	18.5%	40.7%	0.0%	0.0%
	女性	60人	33.3%	15.0%	40.0%	11.7%	0.0%
年齢別	20歳代	6人	16.7%	33.3%	33.3%	16.7%	0.0%
	30歳代	11人	9.1%	27.3%	54.5%	9.1%	0.0%
	40歳代	15人	13.3%	20.0%	53.3%	13.3%	0.0%
	50歳代	13人	30.8%	7.7%	61.5%	0.0%	0.0%
	60歳代	22人	40.9%	9.1%	45.5%	4.5%	0.0%
	70歳以上	20人	70.0%	15.0%	5.0%	10.0%	0.0%
区別	門司区	10人	20.0%	10.0%	60.0%	10.0%	0.0%
	小倉北区	13人	7.7%	7.7%	69.2%	15.4%	0.0%
	小倉南区	22人	36.4%	31.8%	27.3%	4.5%	0.0%
	若松区	11人	36.4%	27.3%	27.3%	9.1%	0.0%
	八幡東区	4人	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	23人	56.5%	4.3%	30.4%	8.7%	0.0%
	戸畑区	4人	25.0%	0.0%	75.0%	0.0%	0.0%

※太字は各属性のトップ

全体では、「機会があれば活かしたい」(40.2%)の割合が最も多く、次いで「すでに活かしている」(35.6%)、「ぜひ活かしたい」(16.1%)の順となっており、以上を合わせると9割を超える。年齢別では、年齢を重ねるほど、「すでに活かしている」割合が多くなる傾向が見られ、70歳以上では70.0%となっている。

【問5で「1 すでに活かしている」「2 ぜひ活かしたい」「3 機会があれば活かしたい」のいずれかを答えられた方にお尋ねします。】

問5-1 あなたが活かしている（活かしたい）分野は、どのようなものですか。選択肢から主なものを3つまで選んでください。



全体では、「まちづくり・地域づくり・市民活動等に関する活動」(50.0%)が最も多い。性別では、男女ともに「まちづくり・地域づくり・市民活動等に関する活動」の割合が多いが、女性は次いで「高齢者や障がい者の介護・介添え・チャリティーバザーなど社会福祉に関する活動」、「体育・スポーツに関する活動」が同率で多い(26.4%)のに対し、男性は「市民センターにおける講座や学級などの指導」の割合が多くなっている(37.0%)。年齢別では、平成27年度に比べ70歳以上では「小・中学校等における児童生徒の学習の支援に関する活動」の割合が増えた(6.3%→27.8%)。また、「市民センターにおける講座や学級などの指導」の割合も増えた(31.3%→44.4%)。

問5-1クロス集計表（学習活動の成果を活かしている分野）

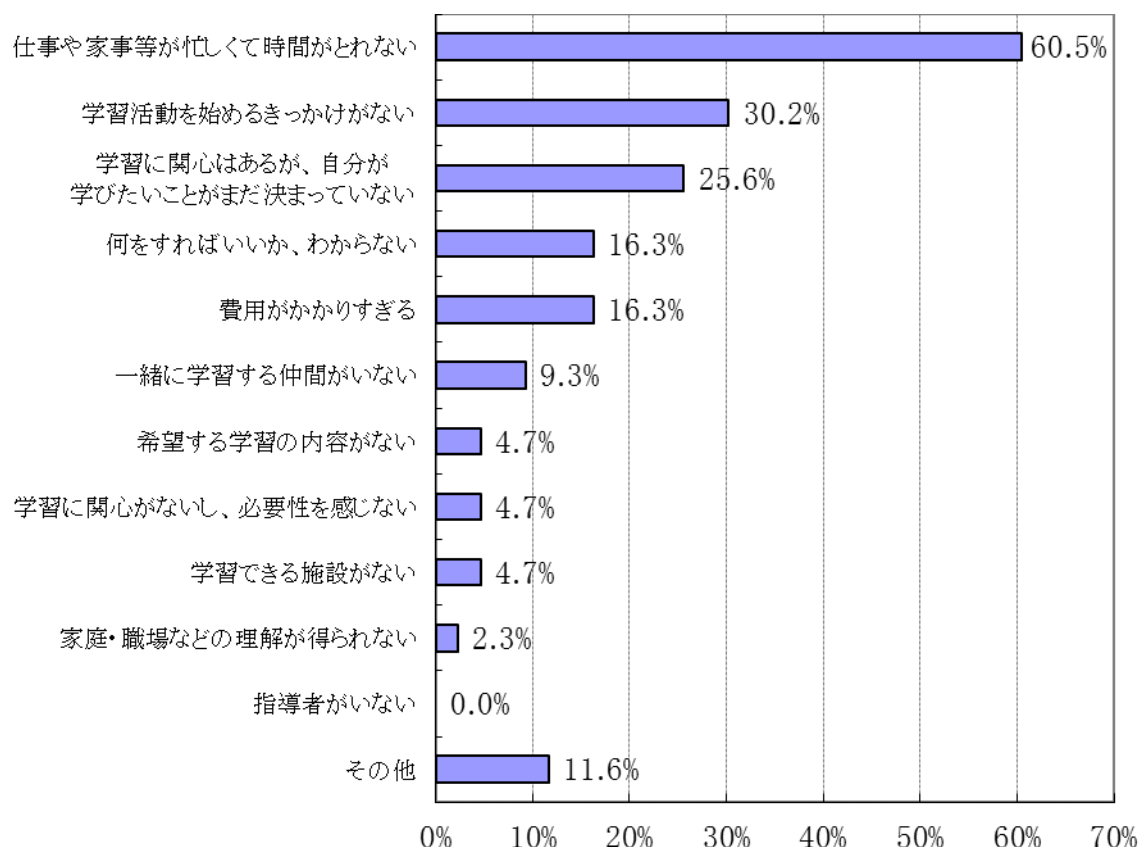
	回答者数	小・中学校等における児童生徒の学習の支援に関する活動	市民センターにおける講座や学級などの指導	図書館での図書整理や読み聞かせ等に関する活動	体育・スポーツに関する活動	美術館や博物館等でのガイドや解説員などの活動	観光地での神社・史跡・名所等のガイドや解説などの活動	青少年の非行防止や健全育成に関する活動	地域の方々の学習支援のための助言・指導などの活動	
全体	80人	18.8%	28.8%	11.3%	22.5%	1.3%	6.3%	8.8%	8.8%	
性別	男性	27人	22.2%	37.0%	3.7%	14.8%	0.0%	14.8%	11.1%	14.8%
	女性	53人	17.0%	24.5%	15.1%	26.4%	1.9%	1.9%	7.5%	5.7%
年齢別	20歳代	5人	0.0%	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%
	30歳代	10人	30.0%	30.0%	20.0%	10.0%	0.0%	10.0%	20.0%	20.0%
	40歳代	13人	15.4%	15.4%	23.1%	23.1%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%
	50歳代	13人	23.1%	23.1%	7.7%	23.1%	0.0%	7.7%	7.7%	7.7%
	60歳代	21人	9.5%	33.3%	9.5%	23.8%	0.0%	9.5%	4.8%	9.5%
	70歳以上	18人	27.8%	44.4%	0.0%	27.8%	5.6%	5.6%	5.6%	11.1%
区別	門司区	9人	11.1%	22.2%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	22.2%
	小倉北区	11人	9.1%	18.2%	27.3%	0.0%	0.0%	18.2%	0.0%	0.0%
	小倉南区	21人	23.8%	33.3%	14.3%	28.6%	0.0%	9.5%	9.5%	4.8%
	若松区	10人	20.0%	20.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	20.0%	10.0%
	八幡東区	4人	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	50.0%	0.0%
	八幡西区	21人	19.0%	38.1%	4.8%	28.6%	0.0%	4.8%	4.8%	4.8%
	戸畑区	4人	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%

	環境美化・リサイクル・森林保護など環境の保全に関する活動	技術援助・留学生支援・難民支援など国際交流(協力)に関する活動	高齢者や障がい者の介護・介添え・チャリティーバザーなど社会福祉に関する活動	朗読奉仕、病院ボランティアなど保健・医療・衛生等に関する活動	地震・水害など被災者への支援や自主防災等に関する活動	まちづくり・地域づくり・市民活動等に関する活動	その他	
全体	11.3%	7.5%	20.0%	1.3%	3.8%	50.0%	6.3%	
性別	男性	14.8%	11.1%	7.4%	0.0%	3.7%	55.6%	3.7%
	女性	9.4%	5.7%	26.4%	1.9%	3.8%	47.2%	7.5%
年齢別	20歳代	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	20.0%	40.0%	0.0%
	30歳代	10.0%	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%	40.0%	10.0%
	40歳代	0.0%	15.4%	15.4%	0.0%	0.0%	38.5%	0.0%
	50歳代	7.7%	7.7%	23.1%	0.0%	7.7%	30.8%	7.7%
	60歳代	14.3%	4.8%	33.3%	4.8%	4.8%	61.9%	14.3%
	70歳以上	22.2%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%
区別	門司区	22.2%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%	44.4%	0.0%
	小倉北区	9.1%	9.1%	18.2%	9.1%	9.1%	54.5%	0.0%
	小倉南区	9.5%	9.5%	19.0%	0.0%	4.8%	42.9%	14.3%
	若松区	10.0%	10.0%	10.0%	0.0%	10.0%	60.0%	0.0%
	八幡東区	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	75.0%	25.0%
	八幡西区	9.5%	4.8%	28.6%	0.0%	0.0%	52.4%	4.8%
	戸畑区	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%

※太字は各属性のトップ

【問2で「2学習活動をしていない」と答えられた方にお尋ねします。】

問6-1 その理由は何ですか。選択肢から主なものを3つまで選んでください。



		回答者数	仕事や家事等が忙しくて時間がとれない	費用がかかりすぎる	学習できる施設がない	指導者がいない	希望する学習の内容がない	一緒に学習する仲間がいない	家庭・職場などの理解が得られない	学習活動を始めのきっかけがない	学習に関心はあるが、自分が学びたいことがまだ決まっていない	何をすればいいか、わからない	学習に関心がないし、必要性を感じない	その他
全体		43人	60.5%	16.3%	4.7%	0.0%	4.7%	9.3%	2.3%	30.2%	25.6%	16.3%	4.7%	11.6%
性別	男性	14人	50.0%	21.4%	0.0%	0.0%	7.1%	14.3%	0.0%	21.4%	28.6%	7.1%	7.1%	21.4%
	女性	29人	65.5%	13.8%	6.9%	0.0%	3.4%	6.9%	3.4%	34.5%	24.1%	20.7%	3.4%	6.9%
年齢別	20歳代	8人	62.5%	12.5%	12.5%	0.0%	0.0%	37.5%	0.0%	50.0%	25.0%	12.5%	0.0%	0.0%
	30歳代	10人	80.0%	20.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	10.0%	10.0%	20.0%	10.0%	10.0%
	40歳代	9人	88.9%	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	22.2%	33.3%	22.2%	11.1%	0.0%
	50歳代	6人	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	16.7%	16.7%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%
	60歳代	5人	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	100.0%	80.0%	40.0%	0.0%	20.0%
	70歳以上	5人	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	40.0%
区別	門司区	5人	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	40.0%	60.0%	20.0%	20.0%	0.0%
	小倉北区	10人	90.0%	50.0%	10.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	10.0%	30.0%	10.0%	0.0%	10.0%
	小倉南区	7人	71.4%	0.0%	14.3%	0.0%	14.3%	0.0%	14.3%	14.3%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%
	若松区	2人	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	8人	62.5%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	37.5%	12.5%	12.5%	0.0%	0.0%
	八幡西区	6人	50.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	50.0%	16.7%	16.7%	16.7%	16.7%
	戸畑区	5人	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	20.0%	20.0%	0.0%	60.0%

※太字は各属性のトップ

全体では、「仕事や家事等が忙しくて時間がとれない」(60.5%)が最も多く、次いで「学習活動を始めのきっかけがない」(30.2%)となっている。
年齢別では20歳代~50歳代は「仕事や家事等が忙しくて時間がとれない」、60歳代は「学習活動を始めのきっかけがない」が最も多い。

【問6-1で「3 学習できる施設がない」「4 指導者がいない」「5 希望する学習の内容がない」のいずれかを答えられた方にお尋ねします。】

問6-2 どのような施設、指導者、学習の内容があれば生涯学習活動を始められますか。
具体的に記入してください。

3件の記入がありました。主な内容は次のとおりです。

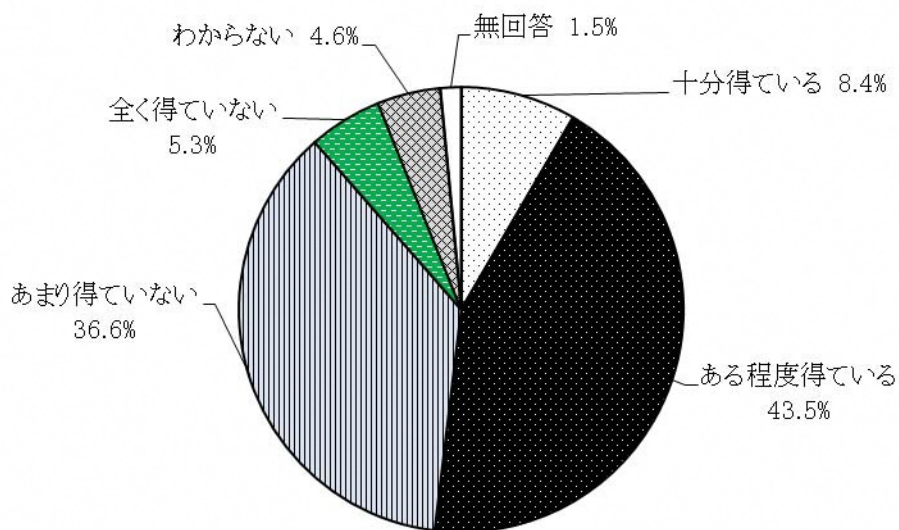
「3 学習できる施設がない」と答えた方の意見

- 近所で、無料で利用できるような施設。 【小倉北区 30代 女性】
- 野球場を立て直して屋根付のドームにしてほしい。 【小倉北区 60代 女性】

「5 希望する学習の内容がない」と答えた方の意見

- 学習の内容として、小学校4～6年生程度の数学、社会（日本史、世界史又北九州市の歴史）をやさしく学べる学習。 【門司区 60代 男性】

問7 あなたは現在、生涯学習に関する情報を十分に得ていると思いますか。



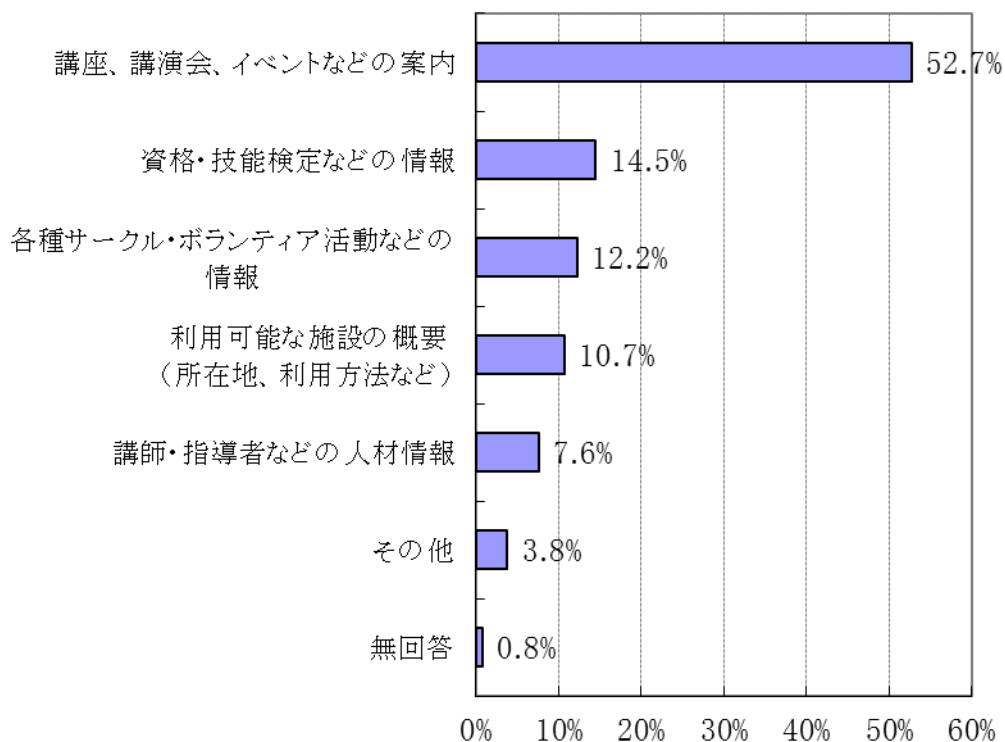
		回答者数	十分得ている	ある程度得ている	あまり得ていない	全く得ていない	わからない	無回答
全体		131人	8.4%	43.5%	36.6%	5.3%	4.6%	1.5%
性別	男性	41人	5.6%	48.8%	26.8%	4.9%	4.9%	2.4%
	女性	90人	6.7%	41.1%	41.1%	5.6%	4.4%	1.1%
年齢別	20歳代	14人	7.1%	14.3%	71.4%	7.1%	0.0%	0.0%
	30歳代	21人	0.0%	28.6%	57.1%	0.0%	9.5%	4.8%
	40歳代	24人	0.0%	41.7%	41.7%	12.5%	4.2%	0.0%
	50歳代	19人	5.3%	52.6%	26.3%	10.5%	5.3%	0.0%
	60歳代	28人	21.4%	50.0%	25.0%	3.6%	0.0%	0.0%
	70歳以上	25人	12.0%	60.0%	16.0%	0.0%	8.0%	4.0%
区別	門司区	15人	13.3%	40.0%	40.0%	0.0%	6.7%	0.0%
	小倉北区	24人	8.3%	29.2%	45.8%	16.7%	0.0%	0.0%
	小倉南区	29人	13.8%	48.3%	31.0%	3.4%	3.4%	0.0%
	若松区	13人	7.7%	61.5%	30.8%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	12人	0.0%	33.3%	41.7%	8.3%	0.0%	16.7%
	八幡西区	29人	6.9%	48.3%	31.0%	3.4%	10.3%	0.0%
	戸畑区	9人	0.0%	44.4%	44.4%	0.0%	11.1%	0.0%

※太字は各属性のトップ

全体では、生涯学習に関する情報を「十分得ている」(8.4%)、「ある程度得ている」(43.5%)が合計で半数を超えているが、「あまり得ていない」(36.6%)、「全く得ていない」(5.3%)との回答も合計で4割を占めている。

年齢別では、20歳代～30歳代は「あまり得ていない」と答えた割合が多いのに対し、50歳代～70歳以上は「ある程度得ている」と答えた割合が半数を超えている。

問8 あなたは、生涯学習に関するどのような情報が欲しいですか。

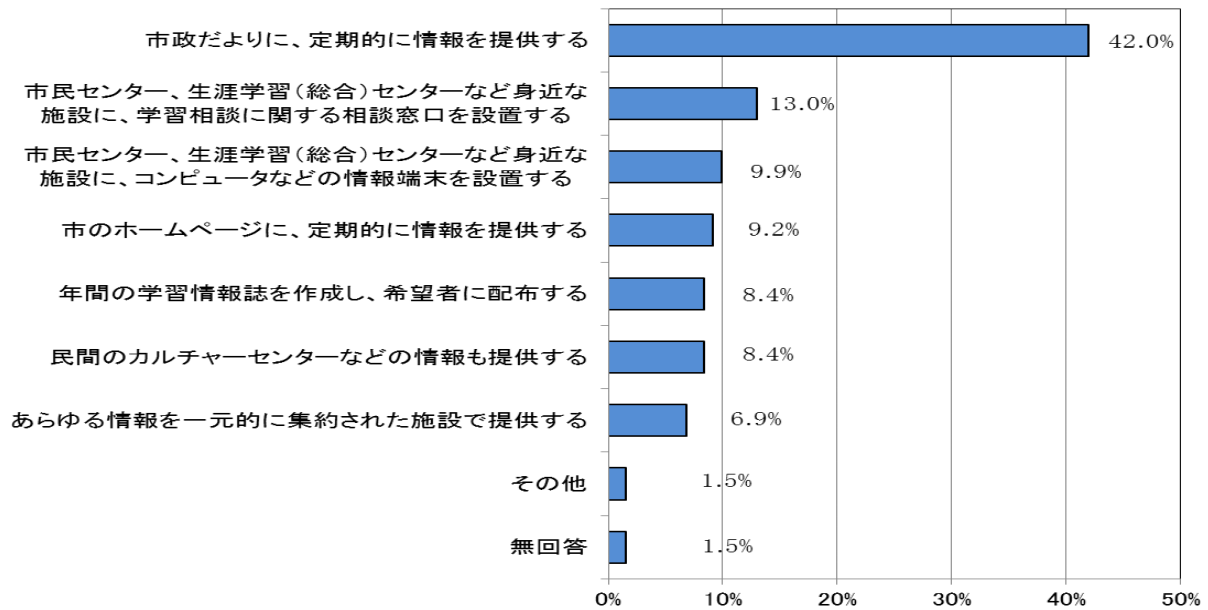


		回答者数	講座、講演会、イベントなどの案内	利用可能な施設の概要（所在地、利用方法など）	講師・指導者などの人材情報	各種サークル・ボランティア活動などの情報	資格・技能検定などの情報	その他	無回答
全体		131人	52.7%	10.7%	7.6%	12.2%	14.5%	3.8%	0.8%
性別	男性	41人	53.7%	9.8%	2.4%	9.8%	17.1%	7.3%	2.4%
	女性	90人	52.2%	11.1%	10.0%	13.3%	13.3%	2.2%	0.0%
年齢別	20歳代	14人	57.1%	14.3%	0.0%	7.1%	21.4%	0.0%	0.0%
	30歳代	21人	52.4%	0.0%	4.8%	14.3%	23.8%	4.8%	0.0%
	40歳代	24人	45.8%	20.8%	4.2%	8.3%	20.8%	4.2%	0.0%
	50歳代	19人	47.4%	5.3%	10.5%	15.8%	21.1%	0.0%	0.0%
	60歳代	28人	67.9%	7.1%	7.1%	14.3%	7.1%	3.6%	0.0%
	70歳以上	25人	48.0%	16.0%	16.0%	12.0%	0.0%	8.0%	4.0%
区別	門司区	15人	26.7%	26.7%	0.0%	20.0%	13.3%	13.3%	0.0%
	小倉北区	24人	75.0%	4.2%	0.0%	12.5%	16.7%	0.0%	0.0%
	小倉南区	29人	58.6%	13.8%	13.8%	3.4%	13.8%	0.0%	0.0%
	若松区	13人	53.8%	0.0%	7.7%	30.8%	7.7%	0.0%	0.0%
	八幡東区	12人	58.3%	16.7%	8.3%	0.0%	8.3%	16.7%	8.3%
	八幡西区	29人	41.4%	10.3%	13.8%	13.8%	13.8%	3.4%	0.0%
	戸畑区	9人	55.6%	0.0%	0.0%	11.1%	33.3%	0.0%	0.0%

※太字は各属性のトップ

全体・性別・年齢別・区別を問わず「講座、講演会、イベントなどの案内」が最も多く、これは平成27年度と同じである。
年齢別では、20歳代から50歳代は「資格・技能検定などの情報」と回答した割合が他の年代に比べて高い。

問9 あなたは、市が行う生涯学習に関する情報提供について、どのようなことを望みますか。

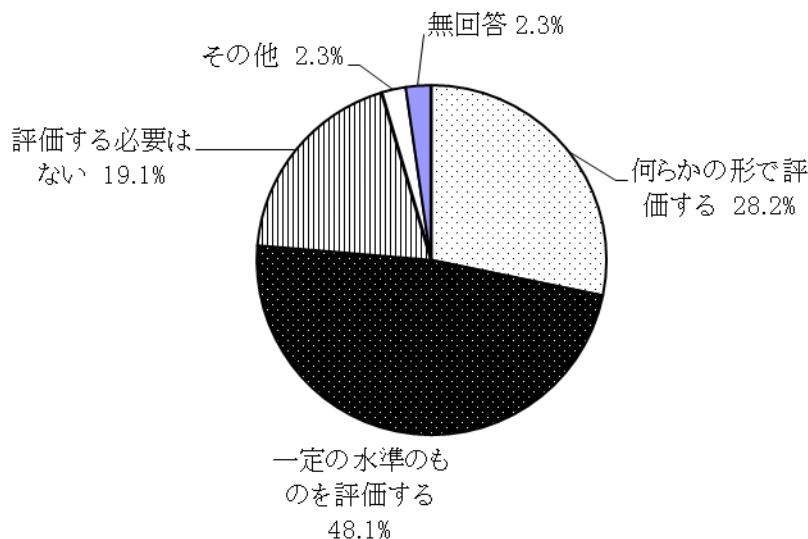


	回答者数	市民センター、生涯学習(総合)センターなど身近な施設に、学習相談に関する相談窓口を設置する	市民センター、生涯学習(総合)センターなど身近な施設に、コンピュータなどの情報端末を設置する	あらゆる情報を一元的に集約された施設で提供する	民間のカルチャーセンターなどの情報も提供する	年間の学習情報誌を作成し、希望者に配布する	市政だより、定期的に情報を提供する	市のホームページに、定期的に情報を提供する	その他	無回答	
全体	131人	13.0%	9.9%	6.9%	8.4%	8.4%	42.0%	9.2%	1.5%	1.5%	
性別	男性	41人	12.2%	12.2%	12.2%	0.0%	9.8%	34.1%	14.6%	2.4%	2.4%
	女性	90人	13.3%	8.9%	4.4%	12.2%	7.8%	45.6%	6.7%	1.1%	1.1%
年齢別	20歳代	14人	0.0%	7.1%	0.0%	7.1%	21.4%	57.1%	7.1%	0.0%	0.0%
	30歳代	21人	9.5%	4.8%	0.0%	9.5%	19.0%	33.3%	23.8%	0.0%	0.0%
	40歳代	24人	4.2%	16.7%	20.8%	12.5%	4.2%	37.5%	4.2%	4.2%	0.0%
	50歳代	19人	10.5%	10.5%	10.5%	15.8%	5.3%	42.1%	5.3%	0.0%	0.0%
	60歳代	28人	17.9%	10.7%	3.6%	3.6%	7.1%	46.4%	7.1%	0.0%	3.6%
	70歳以上	25人	28.0%	8.0%	4.0%	4.0%	0.0%	40.0%	8.0%	4.0%	4.0%
区別	門司区	15人	6.7%	13.3%	0.0%	20.0%	33.3%	20.0%	6.7%	0.0%	0.0%
	小倉北区	24人	4.2%	8.3%	8.3%	8.3%	8.3%	54.2%	8.3%	0.0%	0.0%
	小倉南区	29人	17.2%	3.4%	10.3%	6.9%	13.8%	37.9%	10.3%	3.4%	0.0%
	若松区	13人	23.1%	30.8%	7.7%	0.0%	0.0%	38.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	12人	8.3%	8.3%	0.0%	16.7%	0.0%	50.0%	8.3%	0.0%	8.3%
	八幡西区	29人	17.2%	6.9%	10.3%	3.4%	0.0%	44.8%	10.3%	3.4%	3.4%
	戸畑区	9人	11.1%	11.1%	0.0%	11.1%	0.0%	44.4%	22.2%	0.0%	0.0%

※太字は各属性のトップ

市が行う情報提供については、全体・性別・年齢別を問わず、「市政だより定期的に情報を提供する」が最も多く、これは平成27年度と同じである。全体では、次いで「市民センターなど身近な施設に、学習相談に関する相談窓口を設置する」(13.0%)、「市民センターなど身近な施設に、コンピュータなどの情報端末を設置する」(9.9%)の順となっている。

問10 あなたは、生涯学習活動を通して知識などを身につけた方を、社会的に評価（認定・表彰・発表の場など）することについて、どう思いますか。



		回答者数	何らかの形で評価する	一定の水準のものを評価する	評価する必要はない	その他	無回答
全体		131人	28.2%	48.1%	19.1%	2.3%	2.3%
性別	男性	41人	24.4%	51.2%	14.6%	2.4%	7.3%
	女性	90人	30.0%	46.7%	21.1%	2.2%	0.0%
年齢別	20歳代	14人	35.7%	42.9%	21.4%	0.0%	0.0%
	30歳代	21人	23.8%	42.9%	33.3%	0.0%	0.0%
	40歳代	24人	41.7%	50.0%	4.2%	4.2%	0.0%
	50歳代	19人	15.8%	73.7%	5.3%	5.3%	0.0%
	60歳代	28人	25.0%	42.9%	32.1%	0.0%	0.0%
	70歳以上	25人	28.0%	40.0%	16.0%	4.0%	12.0%
区別	門司区	15人	20.0%	46.7%	26.7%	6.7%	0.0%
	小倉北区	24人	12.5%	54.2%	33.3%	0.0%	0.0%
	小倉南区	29人	37.9%	48.3%	13.8%	0.0%	0.0%
	若松区	13人	46.2%	38.5%	7.7%	0.0%	7.7%
	八幡東区	12人	8.3%	58.3%	16.7%	16.7%	0.0%
	八幡西区	29人	34.5%	41.4%	20.7%	3.4%	0.0%
	戸畑区	9人	33.3%	55.6%	0.0%	0.0%	11.1%

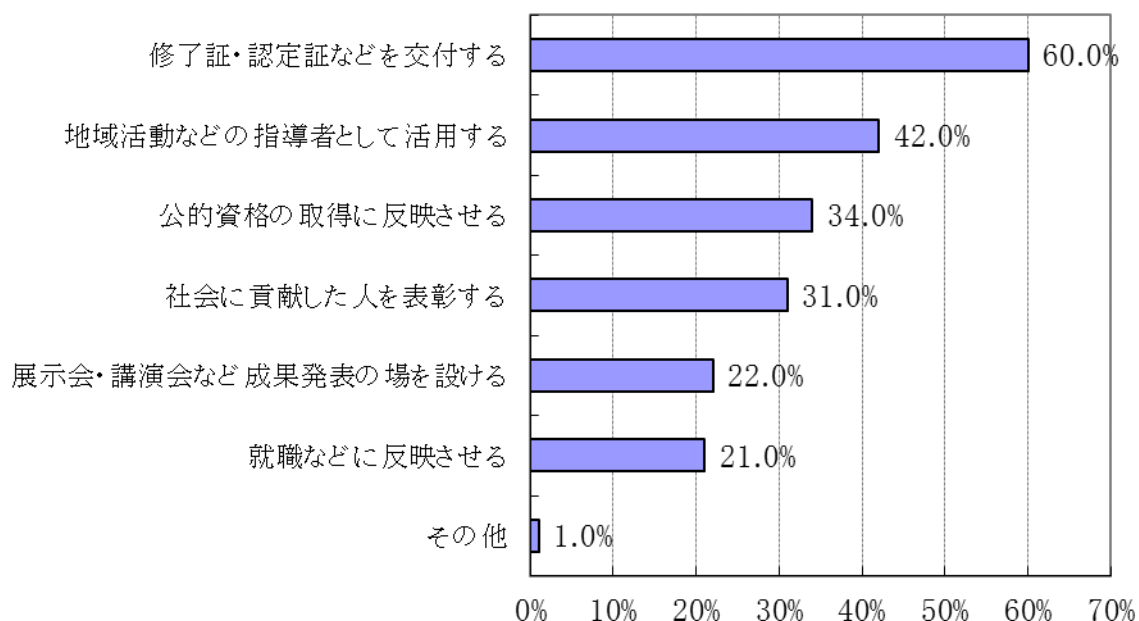
※太字は各属性のトップ

全体では、「一定の水準のものを評価する」（48.1%）が最も多く、次いで「何らかの形で評価する」（28.2%）となっていて、この2つを合わせると「評価する」ことに肯定的な意見は約8割を占めている。

年齢別では、40歳代と50歳代で「評価する」ことに肯定的な意見が多い。

【問10で「1 何らかの形で評価する」または「2 一定の水準のものを評価する」と答えられた方にお尋ねします。】

問10-1 その方法は何ですか。選択肢の中から主なものを3つまで選んでください。

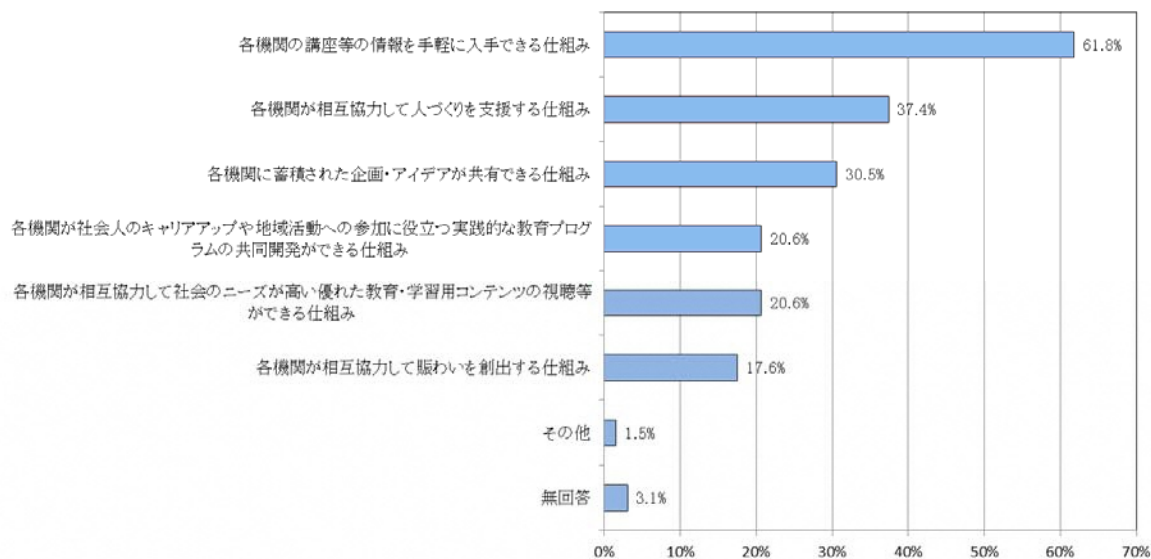


		回答者数	修了証・認定証などを交付する	社会に貢献した人を表彰する	地域活動などの指導者として活用する	展示会・講演会など成果発表の場を設ける	公的資格の取得に反映させる	就職などに反映させる	その他
全体		100人	60.0%	31.0%	42.0%	22.0%	34.0%	21.0%	1.0%
性別	男性	30人	70.0%	36.7%	50.0%	26.7%	33.3%	0.0%	13.3%
	女性	68人	54.4%	30.9%	42.6%	20.6%	26.5%	30.9%	0.0%
年齢別	20歳代	8人	62.5%	25.0%	37.5%	37.5%	37.5%	50.0%	0.0%
	30歳代	26人	61.5%	30.8%	26.9%	11.5%	38.5%	38.5%	0.0%
	40歳代	18人	50.0%	27.8%	27.8%	33.3%	38.9%	16.7%	5.6%
	50歳代	14人	50.0%	21.4%	78.6%	7.1%	35.7%	42.9%	0.0%
	60歳代	18人	61.1%	55.6%	50.0%	16.7%	5.6%	11.1%	0.0%
	70歳以上	14人	28.6%	28.6%	50.0%	28.6%	21.4%	7.1%	0.0%
区別	門司区	9人	66.7%	11.1%	11.1%	44.4%	44.4%	44.4%	0.0%
	小倉北区	11人	45.5%	45.5%	54.5%	18.2%	27.3%	18.2%	0.0%
	小倉南区	18人	55.6%	27.8%	61.1%	22.2%	33.3%	44.4%	0.0%
	若松区	12人	41.7%	41.7%	50.0%	8.3%	33.3%	33.3%	8.3%
	八幡東区	11人	63.6%	45.5%	45.5%	27.3%	9.1%	9.1%	0.0%
	八幡西区	30人	53.3%	20.0%	33.3%	16.7%	33.3%	23.3%	0.0%
	戸畑区	7人	42.9%	71.4%	42.9%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%

※太字は各属性のトップ

全体では、「修了証・認定証などを交付する」が最も多く、6割を占めている。
年齢別では、50歳代、70歳以上は「地域活動などの指導者として活用する」と答えた人の割合が最も多い。

問11 今後、行政、NPO、民間教育事業者等がそれぞれの強みを活かし、各機関をつなぐネットワーク機能を高めることにより、市民の学習機会の充実を図っていくことが重要です。あなたは、このネットワーク機能にどのような仕組みがあればよいと思いますか。選択肢の中から主なものを3つまで選んでください。



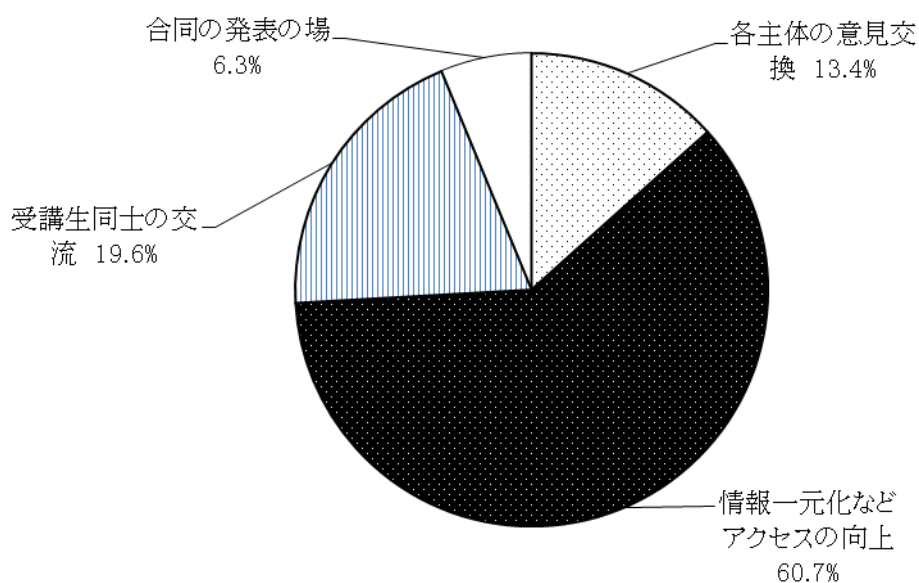
	回答者数	各機関の講座等の情報を手軽に入手できる仕組み	各機関に蓄積された企画・アイデアが共有できる仕組み	各機関が相互協力して人づくりを支援する仕組み	各機関が相互協力して販わいを創出する仕組み	各機関が相互協力して社会のニーズが高い優れた教育・学習用コンテンツの視聴等ができる仕組み	各機関が社会人のキャリアアップや地域活動への参加に役立つ実践的な教育プログラムの共同開発ができる仕組み	その他	無回答	
全体	131人	61.8%	30.5%	37.4%	17.6%	20.6%	20.6%	1.5%	3.1%	
性別	男性	41人	53.7%	31.7%	63.4%	26.8%	34.1%	26.8%	4.9%	2.4%
	女性	90人	65.6%	30.0%	25.6%	13.3%	14.4%	17.8%	0.0%	3.3%
年齢別	20歳代	14人	71.4%	28.6%	28.6%	14.3%	28.6%	28.6%	0.0%	0.0%
	30歳代	21人	71.4%	42.9%	23.8%	33.3%	9.5%	9.5%	4.8%	0.0%
	40歳代	24人	62.5%	25.0%	29.2%	8.3%	20.8%	29.2%	0.0%	0.0%
	50歳代	19人	63.2%	36.8%	36.8%	10.5%	31.6%	21.1%	0.0%	0.0%
	60歳代	28人	60.7%	42.9%	35.7%	25.0%	25.0%	32.1%	3.6%	7.1%
	70歳以上	25人	48.0%	32.0%	28.0%	12.0%	12.0%	4.0%	0.0%	8.0%
区別	門司区	15人	40.0%	46.7%	20.0%	20.0%	26.7%	13.3%	0.0%	0.0%
	小倉北区	24人	70.8%	16.7%	50.0%	16.7%	29.2%	20.8%	0.0%	0.0%
	小倉南区	29人	72.4%	31.0%	37.9%	27.6%	13.8%	24.1%	0.0%	3.4%
	若松区	13人	61.5%	46.2%	46.2%	7.7%	15.4%	0.0%	0.0%	7.7%
	八幡東区	12人	75.0%	0.0%	16.7%	25.0%	16.7%	8.3%	8.3%	0.0%
	八幡西区	29人	55.2%	37.9%	37.9%	17.2%	17.2%	24.1%	3.4%	6.9%
	戸畑区	9人	44.4%	33.3%	44.4%	0.0%	33.3%	55.6%	0.0%	0.0%

※太字は各属性のトップ

全体では、「各機関の講座等の情報を手軽に入手できる仕組み」が最も多く、6割を超えている。性別では、男性は「各機関が相互協力して人づくりを支援する仕組み」と答えた割合が高かった。

【問11で「1 各機関の講座等の情報を手軽に入手できる仕組み」「2 各機関に蓄積された企画・アイデアが共有できる仕組み」「3 各機関が相互協力して人づくりを支援する仕組み」のいずれかに答えた方にお尋ねします。】

問11-1 あなたは、この仕組みについて、今後どのようなことが必要と思われますか。



		回答者数	各主体の意見交換	情報一元化などアクセスの向上	受講生同士の交流	合同の発表の場	その他	無回答
全体		112人	13.4%	60.7%	19.6%	6.3%	0.0%	0.0%
性別	男性	34人	8.8%	61.8%	20.6%	8.8%	0.0%	0.0%
	女性	78人	15.4%	60.3%	19.2%	5.1%	0.0%	0.0%
年齢別	20歳代	13人	23.1%	69.2%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	20人	10.0%	55.0%	30.0%	5.0%	0.0%	0.0%
	40歳代	19人	10.5%	63.2%	15.8%	10.5%	0.0%	0.0%
	50歳代	19人	5.3%	68.4%	26.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	60歳代	22人	18.2%	68.2%	4.5%	9.1%	0.0%	0.0%
	70歳以上	19人	15.8%	42.1%	31.6%	10.5%	0.0%	0.0%
区別	門司区	12人	0.0%	66.7%	8.3%	25.0%	0.0%	0.0%
	小倉北区	22人	18.2%	59.1%	22.7%	0.0%	0.0%	0.0%
	小倉南区	25人	16.0%	52.0%	24.0%	8.0%	0.0%	0.0%
	若松区	13人	7.7%	69.2%	7.7%	15.4%	0.0%	0.0%
	八幡東区	22人	13.6%	68.2%	18.2%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	10人	20.0%	60.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	戸畑区	8人	12.5%	50.0%	37.5%	0.0%	0.0%	0.0%

※太字は各属性のトップ

全体・性別・年齢別・区別を問わず、「情報一元化などアクセスの向上」が最も多く、全体では60.7%と平成27年度(55.6%)を上回った。
年齢別では、20歳代、60歳代は「情報一元化などアクセスの向上」に次いで「各主体の意見交換」が多く、30歳代、40歳代、50歳代、70歳以上は「情報一元化などアクセスの向上」に次いで「受講生同士の交流」が多い。

問12 北九州市では、さまざまな地域活動の拠点として、概ね小学校区に1館の市民センターを設置しています。

生涯学習活動は、この市民センターを中心に活発に実施されていますが、更に学習活動を充実させるためには市民センターがどのような活動を行ったり、支援があればいいと思いますか。

その他、ご意見がございましたら、ご記入ください。

75件の意見の記入がありました。主なものは次のとおりです。

「PR・情報発信の向上」に関するもの

- ・ 近くから見ていると、常連の方の活用が多いように思う。そして市民センターの職員の方と親しい住民に早く情報が伝わっている気がする。初めて活動をしたとか、少しだけ試しにやってみたいといった方々への支援や、広報をもっとしてほしい。【戸畑区 60代 女性】
- ・ 私はインターネットが出来るわけではないので、市民センター、図書館、市政だより、回覧板などで、今、どこで、何があるかを知るわけですが、パッと見てすぐわかる様な一覧表があったらいいと思います。【八幡西区 60代 女性】
- ・ ホームページもあるけれど情報が不十分だと感じる。実際に市民センターへ行くと沢山のチラシやパンフレットが置いてあるのに、ネットでは掲示されていないのが残念。【八幡西区 40代 女性】

「講座内容の改善」に関するもの

- ・ 地域に若い世代を取りこむために、中高生向けの講座、イベントができたらいいなと思います。【八幡西区 40代 女性】
- ・ 色々なセンターで特色を出して、講座等開催されていますが、年に1回でもいいので同じ学習をしてほしい。統一性がほしい。住んでいる場所以外で受けたい講座等あっても遠いとあきらめてしまう。【門司区 40代 男性】
- ・ ジャンルの偏らない、講座等の開設。(〇〇の市民センターは文化系、××の市民センターでは、環境系など) 近くの市民センターで、いろんな講座が受けられると良いと思う。【門司区 40代 女性】
- ・ いつも最寄りの市民センターの活動や公開講座などの情報はプリントを投函していただいて、把握できているのですが、その他の少し離れた市民センターの内容は何も分からないので、自分の住んでいる区内の情報が全て一目で見ることができると嬉しいなと思います。(年間の活動一覧表など)市民センターそれぞれで行われている講座の内容などが変わってくるので、少し遠い場所でも興味のあるものでぜひあれば参加したいです。今まで興味がなかった方でもポストに投函されるとつい読んでしまうと思うので、効果はあると思います！ポストへの投函などは市民ボランティアで協力し合うというのも地域の方同士の関わりや繋がりが増え、良い影響になると思います。【小倉北区 20代 女性】

- ・ 市民センターの講座生にどんな要望があるかアンケートを取って年間計画を立て系統的、継続的なものが欲しい。現在実学はわりと開催されているが古典、文学などが少ない。

【小倉南 60代 女性】

「利用しやすい環境づくり」に関するもの

- ・ 私が行っている同好会には色んな地域から来ています。(小倉中央市民センター) ですから、北九州全域の市民センターの講座などが一覧できたり、同じ様な講座があれば、合同で(南区・門司区・北区)(若松・八幡東・八幡西)の交流があれば良いと思います。

【小倉南区 40代 女性】

- ・ 市民センターへ行く人はよく行っているが全く行った事がない人もたくさんいる為、地域の人の交流も一部ではあるが、全体に広がってないので一人でも気軽に行ける環境作りも必要かなと思います。市民センターの中に軽食がとれるカフェなど出したり、ミニチュア道の駅のような物産店などまずは人の行き来が増えたらいいと思います。【八幡西区 30代 女性】

- ・ 市民センターで行われている講座の内容をより詳しく紹介してもらえそうな物を作っただければと思います。(例えば人数、年齢層など)。

【小倉南区 30代 女性】

- ・ 市民センター利用の団体等で年間活動報告を発表という形を通して、市民大会等を実施してほしいと思う。

【若松区 40代 男性】

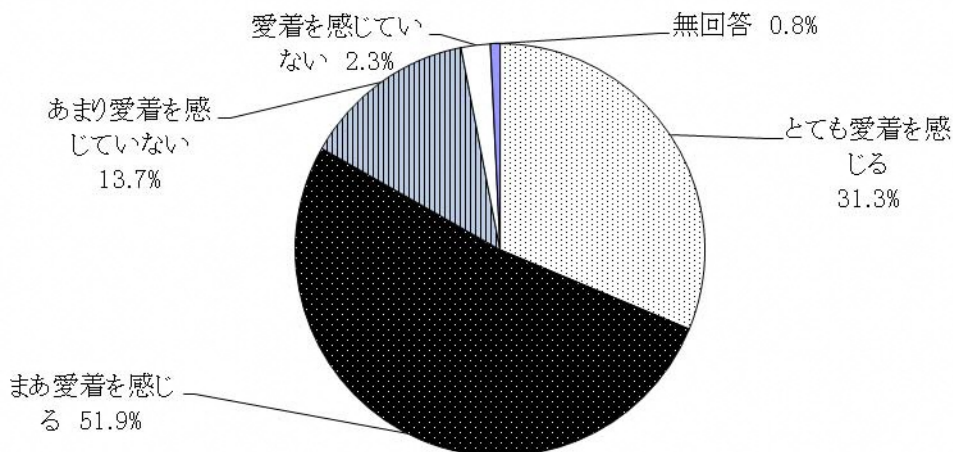
- ・ 市民センターの役割は非常に良く機能していると感じています。近隣の方々が集まりやすく、手軽に利用できると思っています。具体的には、講演会や各種行事(小旅行を含め)に参加しやすいと感じています。また色々な趣味の集まりもクラブとして結成しやすく、会場提供もして貰っており、感謝しています。

【若松区 70代 男性】

- ・ 近所に似たようなセンター(施設)がありますがそのセンター同士のつながりを密にして発表会や文化祭の場を今まで以上にオープンに出来るような活動・支援があれば地域の密着度はさらに大きくなると思います。

【門司区 50代 女性】

問13 あなたは、自分が住むまたは活動する身近な地域に愛着を感じていますか。



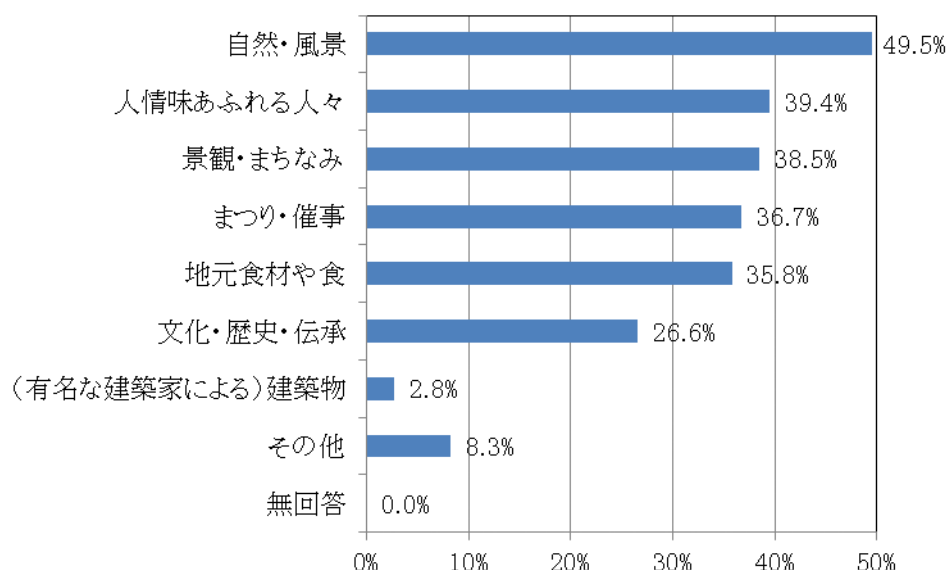
		回答者数	とても愛着を感じる	まあ愛着を感じる	あまり愛着を感じていない	愛着を感じていない	無回答
全体		131人	31.3%	51.9%	13.7%	2.3%	0.8%
性別	男性	41人	36.6%	39.0%	17.1%	4.9%	2.4%
	女性	90人	28.9%	57.8%	12.2%	1.1%	0.0%
年齢別	20歳代	14人	35.7%	42.9%	21.4%	0.0%	0.0%
	30歳代	21人	23.8%	52.4%	19.0%	4.8%	0.0%
	40歳代	24人	25.0%	58.3%	16.7%	0.0%	0.0%
	50歳代	19人	15.8%	63.2%	15.8%	5.3%	0.0%
	60歳代	28人	42.9%	39.3%	14.3%	3.6%	0.0%
	70歳以上	25人	40.0%	56.0%	0.0%	0.0%	4.0%
区別	門司区	15人	46.7%	40.0%	6.7%	6.7%	0.0%
	小倉北区	24人	33.3%	41.7%	20.8%	4.2%	0.0%
	小倉南区	29人	37.9%	44.8%	17.2%	0.0%	0.0%
	若松区	13人	38.5%	46.2%	15.4%	0.0%	0.0%
	八幡東区	12人	0.0%	75.0%	16.7%	0.0%	8.3%
	八幡西区	29人	24.1%	62.1%	10.3%	3.4%	0.0%
	戸畑区	9人	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%

※太字は各属性のトップ

全体では、「まあ愛着を感じる」(51.9%)が最も多く、次いで、「とても愛着を感じる」が多い(31.3%)。「とても愛着を感じる」、「まあ愛着を感じる」を合わせて8割を超えている。
年齢別では、60歳代は「とても愛着を感じる」と答えた割合が最も多い(42.9%)。

【問13で「1 とても愛着を感じる」または「2 まあ愛着を感じる」と答えられた方にお尋ねします。】

問13-1 どのようなところに愛着を感じますか。選択肢の中から主なものを3つまで選んでください。



		回答者数	景観・まちなみ	自然・風景	人情味あふれる人々	文化・歴史・伝承	まつり・催事	(有名な建築家による)建築物	地元食材や食	その他	無回答
全体		109人	38.5%	49.5%	39.4%	26.6%	36.7%	2.8%	35.8%	8.3%	0.0%
性別	男性	31人	38.7%	54.8%	41.9%	48.4%	29.0%	0.0%	25.8%	9.7%	0.0%
	女性	78人	38.5%	47.4%	38.5%	17.9%	39.7%	3.8%	39.7%	7.7%	0.0%
年齢別	20歳代	11人	54.5%	54.5%	27.3%	18.2%	54.5%	0.0%	36.4%	0.0%	0.0%
	30歳代	16人	37.5%	37.5%	25.0%	25.0%	43.8%	0.0%	50.0%	12.5%	0.0%
	40歳代	20人	45.0%	40.0%	35.0%	25.0%	45.0%	5.0%	15.0%	5.0%	0.0%
	50歳代	15人	60.0%	60.0%	20.0%	26.7%	26.7%	0.0%	26.7%	20.0%	0.0%
	60歳代	23人	21.7%	52.2%	56.5%	34.8%	30.4%	4.3%	56.5%	0.0%	0.0%
	70歳以上	24人	29.2%	54.2%	54.2%	25.0%	29.2%	4.2%	29.2%	12.5%	0.0%
区別	門司区	13人	30.8%	76.9%	23.1%	46.2%	15.4%	0.0%	38.5%	7.7%	0.0%
	小倉北区	18人	50.0%	55.6%	22.2%	22.2%	50.0%	0.0%	38.9%	0.0%	0.0%
	小倉南区	24人	16.7%	54.2%	50.0%	20.8%	50.0%	4.2%	33.3%	8.3%	0.0%
	若松区	11人	54.5%	54.5%	63.6%	9.1%	9.1%	0.0%	27.3%	0.0%	0.0%
	八幡東区	9人	55.6%	44.4%	22.2%	22.2%	11.1%	11.1%	22.2%	11.1%	0.0%
	八幡西区	25人	36.0%	40.0%	56.0%	20.0%	40.0%	4.0%	48.0%	4.0%	0.0%
	戸畑区	9人	55.6%	11.1%	11.1%	66.7%	55.6%	0.0%	22.2%	11.1%	0.0%

※太字は各属性のトップ

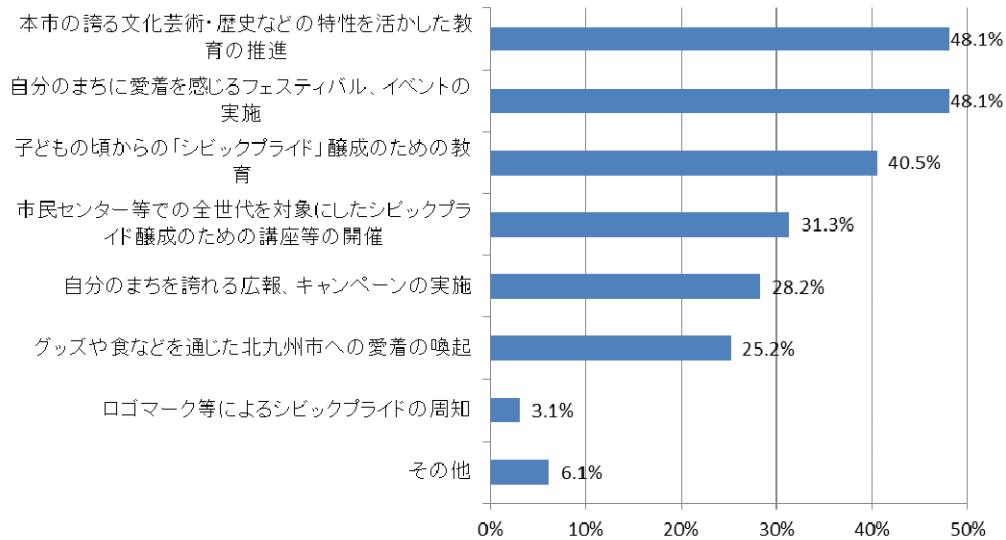
全体では、「自然風景」(49.5%)、次いで「人情味あふれる人々」(39.4%)、「景観・まちなみ」(38.5%)となっている。

性別では、男女とも「自然・風景」が最も割合が高いが、男性は次いで「文化・歴史・伝承」(48.4%)が高く、女性は次いで「まつり・催事」、「地元食材や食」(39.7%)が高い。

年齢別では、20歳代は「景観・まちなみ」、「自然・風景」、「まつり・催事」の割合が同率で最も高く(54.5%)、60歳代、70歳以上は「人情味あふれる人々」の割合が高い。

問14 平成27年7月、本市の官営八幡製鐵所関連施設をはじめとした「明治日本の産業革命遺産」が世界文化遺産に登録されました。世界が認めた価値ある資産が北九州市にあることで市民の郷土に対する愛着や誇りが一層高まるものと期待されています。

このような中、あなたは、シビックプライドの醸成のために、今後何が必要だと思われますか。



	回答者数	子どもの頃からの「シビックプライド」醸成のための教育	本市の誇る文化芸術・歴史などの特性を活かした教育の推進	市民センター等での全世代を対象にしたシビックプライド醸成のための講座等の開催	自分のまちに愛着を感じるフェスティバル、イベントの実施	自分のまちを誇れる広報、キャンペーンの実施	ロゴマーク等によるシビックプライドの周知	グッズや食などを通じた北九州市への愛着の喚起	その他	無回答	
全体	131人	40.5%	48.1%	31.3%	48.1%	28.2%	3.1%	25.2%	6.1%	0.0%	
性別	男性	41人	39.0%	43.9%	34.1%	48.8%	22.0%	2.4%	12.2%	9.8%	0.0%
	女性	90人	41.1%	50.0%	30.0%	47.8%	31.1%	3.3%	31.1%	4.4%	0.0%
年齢別	20歳代	14人	42.9%	28.6%	7.1%	57.1%	42.9%	0.0%	21.4%	7.1%	0.0%
	30歳代	21人	28.6%	57.1%	9.5%	71.4%	33.3%	4.8%	38.1%	0.0%	0.0%
	40歳代	24人	25.0%	41.7%	25.0%	41.7%	29.2%	4.2%	33.3%	0.0%	0.0%
	50歳代	19人	42.1%	36.8%	15.8%	42.1%	31.6%	5.3%	15.8%	15.8%	0.0%
	60歳代	28人	53.6%	64.3%	46.4%	39.3%	17.9%	3.6%	35.7%	7.1%	0.0%
	70歳以上	25人	48.0%	48.0%	64.0%	44.0%	24.0%	0.0%	4.0%	8.0%	0.0%
区別	門司区	15人	46.7%	46.7%	13.3%	46.7%	40.0%	13.3%	13.3%	0.0%	0.0%
	小倉北区	24人	50.0%	54.2%	20.8%	66.7%	20.8%	4.2%	25.0%	4.2%	0.0%
	小倉南区	29人	27.6%	51.7%	37.9%	44.8%	41.4%	3.4%	31.0%	6.9%	0.0%
	若松区	13人	15.4%	46.2%	38.5%	46.2%	30.8%	0.0%	7.7%	15.4%	0.0%
	八幡東区	12人	25.0%	33.3%	33.3%	50.0%	16.7%	0.0%	33.3%	8.3%	0.0%
	八幡西区	29人	55.2%	48.3%	37.9%	37.9%	24.1%	0.0%	27.6%	6.9%	0.0%
	戸畑区	9人	55.6%	44.4%	33.3%	44.4%	11.1%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%

※太字は各属性のトップ

全体では、「本市の誇る文化芸術・歴史などの特性を活かした教育の推進」「自分のまちに愛着を感じるフェスティバル、イベントの実施」（ともに48.1%）が最も多い。
 年齢別では、70歳以上は「市民センター等での全世代を対象にしたシビックプライド醸成のための講座等の開催」が最も多い（64.0%）。

IV 全体考察

1 生涯学習全般について

(1) 生涯学習活動について

「生涯学習」という言葉は、7割以上の方に認知され、実際に過去1年間に「学習活動をした」方は6割を超えている。

学習活動の理由としては、「健康・体力づくりのため」、「趣味を深めるため」、「教養を高めるため」が上位となっており、学習内容も「健康・スポーツ・レクリエーション」「社会福祉、ボランティア活動」が上位を占めている。

学習場所は「市民センター」が、学習方法は「公的機関が開設する講座・教室」が最も多く、活動に関する情報は「市政だより」や「友人・知人から」得ていることから、市民センターなどの公的機関が行う講座等を受講することにより学習を実践していることがうかがえる。

学習活動の時間帯は、「平日昼間」が約7割で最も多かった。

学習活動をしている方の学習活動に対する満足度については、「おおいに満足」、「満足」と回答した方はあわせて8割を超えており、満足度は非常に高いといえる。

(2) 学習成果の活用について

学習の成果をすでに活かしている方は全体の35.6%で、今後、「ぜひ活かしたい」「機会があれば活かしたい」と考えている方を含めると9割を超え、学習活動の成果を何らかの形で活かそうとする前向きな姿勢がうかがえる。

学習成果を活かす分野としては、平成27年度に比べ70歳以上に占める「小・中学校等における児童生徒の学習の支援に関する活動」の割合が増えた(6.3%→27.8%)。また、70歳以上では「市民センターにおける講座や学級などの指導」の割合も増え(31.3%→44.4%)、比較的地域に密着した活動に活かそうとする傾向がみられる。

(3) 学習活動をしていない理由

「仕事や家事等が忙しくて時間がとれない」と回答する方が多く、学習意欲の有無にかかわらず、時間的な制約があることが分かる。

60歳代は、「学習活動を始めるきっかけがない」方や、「学習に関心はあるが、自分が学びたいことがまだ決まっていない」方が多いことが分かった。

(4) 学習に関する情報について

情報を「十分得ている」、「ある程度得ている」の合計では51.9%と、半数を超える人が情報を得ていた。

欲しい情報は、「講座、講演会、イベントなどの案内」が半数以上を占め、また、どの年齢層でも上位となっており、学習活動の機会に関する情報を求めていることが分かる。

情報提供の方法では、市政だよりや市民センター等の相談窓口、市のホームページによる情報提供を期待している方が多い。

(5) 行政、NPO、民間教育事業者等の各機関をつなぐネットワーク機能について

ネットワーク機能について、「各機関の講座等の情報を手軽に入手できる仕組み」を求めている方が最も多く(60.7%)、その仕組みについては「情報一元化などアクセスの向上」(60.7%)が最も多く、平成27年度(55.6%)を上回った。行政や民間教育事業者等が行う学習情報を一括して収集し、市民にとって利便性が向上する仕組みへの期待が、さらに高まっていることがうかがえる。

(6) 社会的評価について

生涯学習活動を通して知識等を身につけた方を社会的に評価することについては、約8割の方が肯定的にとらえており、「修了証・認定証などを交付する」方法によるものや、「地域活動などの指導者として活用する」ことを望む割合が高かった。

2 シビックプライドについて

自分が住むまたは活動する身近な地域に愛着を感じている方が、「とても愛着を感じる」と「まあ愛着を感じる」を含めると平成27年度に引続き8割を超え、多くの方が北九州市に愛着を感じ、また持ち続けていることがうかがえる。

愛着を感じる点では「自然・風景」、「人情味あふれる人々」及び「景観・まちなみ」が上位を占めている。

シビックプライド醸成のために必要なこととして、「本市の誇る文化芸術・歴史などの特性を活かした教育の推進」、「自分のまちに愛着を感じるフェスティバル、イベントの実施」が同率(48.1%)で平成27年度に引き続き最も多く、シビックプライド醸成のための教育やイベント等の実施による愛着の喚起への期待が引き続き高いことがうかがえる。

【市政モニターに関すること】

市民文化スポーツ局市民総務部広聴課 (TEL : 582-2527)

【アンケートに関すること】

市民文化スポーツ局地域・人づくり部生涯学習課 (TEL : 582-2385)